

一 般 演 題

■日時：11月28日(水) 9:00~10:20

■会場：第1会場 フェニックスホール

OS01 日和見感染症 I

座長 立川 夏夫

(国立国際医療センターエイズ治療・研究開発センター)

濱口 元洋

(名古屋医療センター臨床研究センター)

OS01-1 悪性リンパ腫で発病し、死後BKウイルスが検出された1例

後藤哲志、片山智香子、中村匡宏、塩見正司
大阪市立総合医療センター 感染症センター

OS01-2 AIDSリンパ腫 (diffuse large B-cell lymphoma) 18例の臨床的特徴の検討

立川夏夫、柳沢邦雄、後藤耕司、神村麻穂子、渡辺珠代、渡辺恒二、本田元人、矢崎博久、田沼順子、本田美和子、瀧永博之、照屋勝治、菊池 嘉、仲村秀太、塚田訓久、岡 慎一
国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター

OS01-3 HAART療法開始後完全寛解に至った化学療法不応胃原発悪性リンパ腫の1例

宮川寿一、満屋裕明
熊本大学医学部附属病院血液内科・感染免疫診療部

OS01-4 抗HIV療法導入後に発症した肝原発悪性リンパ腫の一部例

高山陽子¹⁾、石川 章²⁾、廣畑俊成²⁾
1)北里大学医学部臨床検査診断学 2)北里大学医学部膠原病感染内科

OS01-5 腕神経叢浸潤を来したAIDS関連悪性リンパ腫の一症例

菊地 正¹⁾、前田卓哉²⁾、坂本勇一¹⁾、鯉淵智彦³⁾、遠藤宗臣¹⁾、藤井 毅³⁾、小田原 隆¹⁾、小柳津直樹⁴⁾、岩本愛吉^{1,2,3)}
1)東京大学医科学研究所附属病院感染免疫内科 2)東京大学医科学研究所感染症国際研究センター 3)東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野 4)東京大学医科学研究所附属病院検査科

OS01-6 当院で経験した回盲部原発AIDS関連リンパ腫の2例

加藤哲朗、佐藤文哉、堀野哲也、中澤 靖、坂本光男、吉田正樹、小野寺昭一
東京慈恵会医科大学 感染制御部

OS01-7 エイズ関連リンパ腫7例についての検討

四本美保子¹⁾、北野喜良²⁾

1)長野赤十字病院内科 2)独立行政法人機構松本病院内科

OS01-8 AIDS関連非ホジキンリンパ腫に対するHAART (d4T+3TC+NfV) を併用したdose adjusted EPOCH 療法の検討

味澤 篤、柳澤如樹、菅沼明彦、今村顕史
東京都立駒込病院感染症科

■日時：11月28日(水) 10:30~11:50

■会場：第1会場 フェニックスホール

OS02 日和見感染症 II

座長 岡 慎一

(国立国際医療センターエイズ治療・研究開発センター)

山本 政弘

(国立病院機構九州医療センター免疫感染症科)

OS02-9 当院におけるHAART時代のHIV日和見合併症の動向

渡辺珠代¹⁾、安岡 彰²⁾、後藤耕司¹⁾、柳沢邦雄¹⁾、仲村秀太¹⁾、神村麻穂子¹⁾、渡辺恒二¹⁾、本田元人¹⁾、塚田訓久¹⁾、矢崎博久¹⁾、田沼順子¹⁾、本田美和子¹⁾、瀧永博之¹⁾、照屋勝治¹⁾、立川夏夫¹⁾、菊池 嘉¹⁾、岡 慎一¹⁾

1)国立国際医療センターエイズ治療研究開発センター 2)長崎大学医学部歯学部附属病院感染制御教育センター

OS02-10 自然気胸合併AIDS患者の切除肺で発見されたPolymorphous Lymphoproliferative Disordersの一例

守屋敦子¹⁾、石川理恵¹⁾、新井愛子¹⁾、森本耕三¹⁾、神宮浩之¹⁾、安藤常浩²⁾、生島壮一郎¹⁾、折津 愈¹⁾、白石淳一³⁾、武村民子³⁾

1)日本赤十字社医療センター呼吸器内科 2)日本赤十字社医療センター感染症科 3)日本赤十字社医療センター病理部

OS02-11 ST合剤により全身の疼痛を訴えたニューモシスチス肺炎の1症例

井門敬子¹⁾、阿部圭見²⁾、高田清式³⁾、安川正貴²⁾
1)愛媛大学医学部附属病院薬剤部 2)愛媛大学医学部附属病院第一内科 3)愛媛大学医学部総合臨床研修センター

OS02-12 HIV感染症例に大腸穿孔を来した劇症型アメーバ性大腸炎の2例

金古 康¹⁾、山名哲郎¹⁾、柳 富子²⁾、岡田大介¹⁾、岡本欣也¹⁾、高橋知子¹⁾、古川聡美¹⁾、小原邦彦¹⁾、松本敦夫¹⁾、西尾梨沙¹⁾、佐原力三郎¹⁾

1) 社会保険中央総合病院大腸肛門病センター 2) 社会保険中総合病院内科

OS02-13 難治性血球貪食症候群を呈したHIV感染症合併慢性活動性EBウイルス感染症の一例

小谷岳春¹⁾、上田幹夫¹⁾、山田三枝子²⁾、青木 眞³⁾

1) 石川県立中央病院血液免疫内科 2) 石川県立中央病院(エイズ予防財団リサーチレジデント) 3) サクラ精機株式会社

OS02-14 慢性骨髄性白血病を合併したAIDSの症例

三上 優、中條恵一郎、柳 富子

社会保険中央総合病院内科

OS02-15 バルガンシクロピルによる薬剤性SIADHを合併したAIDSの1例

松本剛史¹⁾、海野 啓¹⁾、榎屋正浩²⁾、和田英夫³⁾、片山直之¹⁾

1) 三重大学大学院 医学系研究科 血液・腫瘍内科学 2) 三重大学 医学部 附属病院 輸血部 3) 三重大学大学院 医学系研究科 臨床検査医学

OS02-16 HIV/AIDS患者に対するST合剤の副作用発現に関する、臨床的および基礎的解析

前田卓哉¹⁾、藤井 毅²⁾、宮崎菜穂子⁴⁾、鯉淵智彦²⁾、遠藤宗臣³⁾、小田原 隆³⁾、岩本愛吉^{1,2,3)}

1) 東京大学医科学研究所感染症国際研究センター 2) 東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野 3) 東京大学医科学研究所感染免疫内科 4) 東京大学医科学研究所附属病院薬剤部

■日時：11月28日(水) 15:15~16:35

■会場：第1会場 フェニックスホール

OS03 抗HIV療法 I

座長 日笠 聡

(兵庫医科大学血液内科)

奥村 直哉

(国立病院機構名古屋医療センター薬剤科)

OS03-17 服薬援助のための基礎的調査—抗HIV薬の組合せ調査(2007年)—

日笠 聡¹⁾、栗原 健¹⁾、小島賢一²⁾、堀 成美³⁾、金子 恵²⁾、山元泰之²⁾

1) 関西HIV臨床カンファレンス 2) 東京HIV診療ネットワーク 3) HIV/AIDS看護学会

OS03-18 服薬援助のための基礎的調査—抗HIV薬の薬剤変更状況調査(2007年)—

小島賢一¹⁾、金子 恵¹⁾、栗原 健³⁾、日笠 聡³⁾、堀 成美²⁾、山元泰之¹⁾

1) 東京HIV診療ネットワーク 2) 駒込病院感染症科 3) 関西臨床カンファレンス

OS03-19 拠点病院における抗HIV療法と薬剤関連アンケート調査結果(第4報)

栗原 健¹⁾、吉野宗宏¹⁾、佐野俊彦²⁾、小島賢一³⁾、日笠 聡⁴⁾、杉浦 互⁵⁾、白阪琢磨⁶⁾

1) 国立病院機構大阪医療センター薬剤科 2) 東京都立駒込病院薬剤科 3) 荻窪病院血液科 4) 兵庫医科大学血液内科 5) 国立感染症研究所 エイズ研究センター第二研究グループ 6) 国立病院機構大阪医療センター免疫感染症科

OS03-20 地域拠点病院における抗HIV薬の使用状況—院内採用薬の選択について—

椎木創一、遠藤和郎、呉屋多恵子、友利容子、向井三穂子、松田奈月

沖縄県立中部病院

OS03-21 当院の患者背景とHAART療法の変遷

陣田さつき¹⁾、森 尚義¹⁾、藤原篤司²⁾、内藤雅大²⁾、谷口晴記³⁾

1) 三重県立総合医療センター薬剤部 2) 三重県立総合医療センター呼吸器科 3) 三重県立総合医療センター産婦人科

OS03-22 血液製剤によるHIV感染者の調査成績
第2報 抗HIV薬の変更と服用状況、副作用の関連性

川戸美由紀¹⁾、橋本修二¹⁾、岡 慎一²⁾、
吉崎和幸³⁾、木村 哲⁴⁾、福武勝幸⁵⁾、日笠 聡⁶⁾、
白阪琢磨⁷⁾

1)藤田保健衛生大学 医学部 衛生学 2)国立国際医療センター エイズ治療研究開発センター 3)大阪大学 保健センター 4)東京通信病院 5)東京医科大学 臨床検査医学 6)兵庫医科大学 血液内科 7)国立病院機構大阪医療センター HIV/AIDS先端医療センター

OS03-23 国立大阪医療センターにおけるキード
ラッグの推移と長期処方症例の検討

白阪琢磨¹⁾、上平朝子¹⁾、織田幸子²⁾、下司有加²⁾、
龍 香織²⁾、治川知子²⁾、谷口智宏¹⁾、
矢嶋敬史郎¹⁾、笹川 淳¹⁾、富成伸次郎¹⁾、
渡邊 大¹⁾、矢倉裕輝³⁾、永井聡子³⁾、牧江俊雄¹⁾、
山本善彦¹⁾、吉野宗宏³⁾、栗原 健³⁾

1)国立病院機構大阪医療センター HIV/AIDS先端医療開発センター・免疫感染症科 2)同 看護部 3)同 薬剤科

OS03-24 抗HIV療法を要した急性HIV感染症の一
例

奥村俊子¹⁾、関谷晃一²⁾、西村凡子³⁾

1)済生会川口総合病院 泌尿器科 2)済生会川口総合病院
検査科 3)済生会川口総合病院 消化器内科(現)東京都
立豊島病院 消化器内科

■日時：11月28日(水) 16:40~18:10

■会場：第1会場 フェニックスホール

OS04 抗HIV療法Ⅱ

座長 白阪 琢磨

(国立病院機構大阪医療センターHIV/AIDS医療開発センター)

照屋 勝治

(国立国際医療センターエイズ治療・研究開発センター)

OS04-25 抗HIV療法naive患者124例における
Atazanavirの治療成績

神村麻穂子、後藤耕司、柳沢邦雄、仲村秀太、
渡辺珠代、本田元人、塚田訓久、田沼順子、
矢崎博久、本田美和子、瀧永博之、照屋勝治、
立川夏夫、菊池 嘉、岡 慎一

国立国際医療センター

OS04-26 HIVプロテアーゼ阻害剤アタザナビル
の長期投与における臨床効果に関する検討

遠藤宗臣¹⁾、坂本勇一¹⁾、前田卓哉¹⁾、鯉淵智彦²⁾、
宮崎菜穂子³⁾、藤井 毅²⁾、小田原 隆¹⁾、
岩本愛吉^{1,2)}

1)東京大学医科学研究所附属病院感染免疫内科 2)東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野 3)東京大学医科学研究所附属病院薬剤部

OS04-27 当院での初回療法で使用された抗HIV薬
の変遷とFPV投与者の経過について

矢崎博久、後藤耕司、仲村秀太、柳沢邦雄、
神村麻穂子、渡辺恒二、渡辺珠代、本田元人、
田沼順子、塚田訓久、本田美和子、瀧永博之、
照屋勝治、立川夏夫、菊池 嘉、岡 慎一
国立国際医療センターエイズ治療研究開発センター

OS04-28 名古屋医療センターにおけるFPVの使
用経験【第2報】

奥村直哉^{1,3)}、平野 淳¹⁾、久高祐一¹⁾、寺畑奈美¹⁾、
高橋昌明¹⁾、横幕能行²⁾、間宮均人²⁾、安岡 彰⁴⁾、
金田次弘³⁾、濱口元洋³⁾

1)国立病院機構名古屋医療センター薬剤科 2)名古屋医療センター 感染症科 3)名古屋医療センター 臨床研究センター 4)長崎大学医学部歯学部附属病院感染制御教育センター

OS04-29 当院におけるアバカビル使用症例の検討

西島 健、高山義浩、小林智子、小澤幸子、
岡田邦彦

佐久総合病院総合診療科

OS04-30 日本人におけるTDF/FTC合剤(TVD)
の使用経験について

白阪琢磨¹⁾、山元泰之²⁾、西田恭治²⁾、天野景裕²⁾、
鈴木隆史²⁾、山中 晃²⁾、福武勝幸²⁾、
小田原 隆³⁾、中村哲也³⁾、今村顕史⁴⁾、
味澤 篤⁴⁾、根岸昌功⁴⁾

1)国立病院機構大阪医療センター 2)東京医科大学臨床検査医学講座 3)東京大学医科学研究所附属病院 4)東京都立駒込病院

OS04-31 Tenofovir 長期投与における腎機能の評価

吉野宗宏¹⁾、矢倉裕輝¹⁾、栗原 健¹⁾、龍 香織²⁾、
治川知子²⁾、織田幸子²⁾、矢嶋敬史郎³⁾、
谷口智宏³⁾、笹川 淳³⁾、富成伸次郎³⁾、
渡邊 大³⁾、牧江俊雄³⁾、山本善彦³⁾、上平朝子³⁾、
白阪琢磨³⁾

1) 国立病院機構大阪医療センター 薬剤科 2) 国立病院機構大阪医療センター 看護部 3) 国立病院機構大阪医療センター 免疫感染症科

OS04-32 HIV感染者における脂質代謝マーカーと脈波伝播速度

古西 満、善本英一郎、宇野健司、笠原 敬、
三笠桂一

奈良県立医科大学感染症センター

OS04-33 新しい1日1回HAART(ABC/3TC+FPV+RTV)の安全性・有用性に関する連続症例投与の検討

斎田瑞恵、志賀教克、乾 啓洋、内藤俊夫、
磯沼 弘、林田康男

順天堂大学医学部総合診療科

OS05-36 T-20耐性変異を利用した融合阻害薬の開発

泉 和樹¹⁾、児玉栄一¹⁾、志村和也¹⁾、大石真也²⁾、
藤井信孝²⁾、松岡雅雄¹⁾

1) 京都大学ウイルス研究所 附属エイズ研究施設 感染免疫研究領域 2) 京都大学大学院 薬学研究科 ケモゲノミクス分野

OS05-37 HIV gp41の蛋白質間相互作用計算によるアミノ酸残基と膜融合阻害活性との相関

川下理日人^{1,2,3)}、田 雨時¹⁾、中村昇太²⁾、
岡本晃典¹⁾、後藤直久³⁾、
U. Chandimal de Silva²⁾、亀岡正典^{2,4)}、
川瀬雅也⁵⁾、安永照雄^{2,3)}、生田和良^{2,4)}、
高木達也^{1,2,3)}

1) 大阪大学大学院薬学研究科 微生物動態学分野 2) 大阪大学微生物病研究所 タイ感染症共同研究センター 3) 大阪大学微生物病研究所附属 遺伝情報実験センター ゲノム情報解析分野 4) 大阪大学微生物病研究所 ウイルス免疫分野 5) 大阪大谷大学薬学部 分子化学講座

OS05-38 インテグラーゼ阻害剤に対する耐性HIVの誘導とその複製能の比較

志村和也¹⁾、児玉栄一¹⁾、池田 了²⁾、松岡雅雄¹⁾

1) 京都大学 ウイルス研究所 2) 日本たばこ産業株式会社 医薬総合研究所

OS05-39 新規HIVインテグラーゼ阻害剤S/GSK-364735の耐性変異株の分離及び耐性プロファイルの解析

中原宏一郎、小林雅典、吉永智一、佐藤彰彦、
藤原民雄

塩野義製薬株式会社 創薬研究所

OS05-40 Tat-TAR-PTEFb(CyclinT1)を標的としたin silico 薬剤スクリーニング

朝光かおり、日比悠里名、岡本 尚

名古屋市立大学大学院医学研究科細胞分子生物学

■日時：11月28日(水) 9:00~10:20

■会場：第2会場 ヒマワリ

OS05 新薬開発 I

座長 三隅 将吾

(熊本大学大学院医薬研究部)

岡本 実佳

(鹿児島大学大学院歯学総合研究科)

OS05-34 T-20誘導体の抗HIV効果

嶋根和毅¹⁾、泉 和樹¹⁾、児玉栄一¹⁾、大石真也²⁾、
藤井信孝²⁾、松岡雅雄¹⁾

1) 京都大学ウイルス研究所附属エイズ研究施設・感染免疫研究領域 2) 京都大学大学院薬学研究科・ケモゲノミクス分野

OS05-35 C29水溶性誘導体SC29EKの抗HIV効果

内藤武志¹⁾、泉 和樹¹⁾、児玉栄一¹⁾、大石真也²⁾、
藤井信孝²⁾、松岡雅雄¹⁾

1) 京都大学ウイルス研究所 附属エイズ研究施設 感染免疫研究領域 2) 京都大学大学院 薬学研究科 ケモゲノミクス分野

OS05-41 **Screening of histone deacetylase inhibitors on the HIV-1 replication in latently infected cells**

Victoriano Ann Florence¹⁾、
Takaharu Ueno¹⁾、Takayoshi Suzuki²⁾、
Naoki Miyata²⁾、Takashi Okamoto¹⁾

1) Nagoya City University Graduate School for Medical Sciences, Department of Cellular and Molecular Biology 2) Nagoya City University Graduate School for Medical Sciences, Department of Organic and Medicinal Chemistry

OS06-45 **L90M変異体に阻害作用をもつ抗HIV薬の設計・合成**

中里俊文¹⁾、高村 齊¹⁾、大出裕高¹⁾、清水 愛¹⁾、
杉浦 互²⁾、星野忠次³⁾

1) 千葉大学大学院医学薬学府 2) 国立感染症研究所エイズ研究センター 3) 千葉大学大学院薬学研究院

OS06-46 **shRNA, decoy RNA共発現レンチウイルスベクターによるHIV-1複製阻害効果の検討**

羽生勇一郎^{1,2)}、山本典生³⁾、日吉真照⁴⁾、
黒崎直子^{1,5)}、石川晃一⁶⁾、松田昌和⁶⁾、岡田誠治⁴⁾、
杉浦 互⁶⁾、山本直樹⁶⁾、高久 洋^{1,5)}

1) 千葉工大 工 生命環境 2) (財)エイズ予防財団 3) 東医歯大 医 ウイルス制御 4) 熊大 エイズ学研究センター 5) 千葉工大 ハイテクリサーチセンター 6) 国立感染症研 エイズ研究センター

■日時：11月28日(水) 10:30~11:50

■会場：第2会場 ヒマワリ

OS06 新薬開発Ⅱ

座長 岡本 尚

(名古屋市立大学大学院医学研究科)

松岡 雅雄

(京都大学ウイルス研究所)

OS06-42 **アロフェニルノルスタチンをスキファオールドとするHIVプロテアーゼ阻害剤設計**

日高興士¹⁾、木村 徹¹⁾、阿見英一¹⁾、中谷真悟¹⁾、
香月紀子¹⁾、佐藤彰彦²⁾、中原宏一郎²⁾、
林 良雄¹⁾、木曾良明¹⁾

1) 京都薬科大学・創薬科学フロンティア研究センター・21世紀COEプログラム 2) 塩野義製薬創薬研究所

OS06-47 **U3領域を標的としたshRNAによるHIV-1増殖抑制効果の検討**

山岸 誠、三宅在子、原 拓馬、石田尚臣、
渡邊俊樹

東京大学大学院 新領域創成科学研究科 メディカルゲノム専攻 病態医療科学分野

OS06-48 **HIV-1Vprの核移行を阻害する低分子化合物のVprの他の機能への効果**

鈴木辰徳、間 陽子

理化学研究所 分子ウイルス

OS06-43 **bis-Tetrahydrofuranylurethane (bis-THF)構造を有する新規のプロテアーゼ阻害剤(PI)GRL-98065の同定と抗HIV活性の検討**

天野将之¹⁾、関 康博¹⁾、Ghosh Arun²⁾、
満屋裕明¹⁾

1) 熊本大学大学院医学薬学研究部・血液内科学・感染免疫診療部 2) Departments of Chemistry and Medicinal Chemistry, Purdue University

OS06-49 **南アフリカの薬用植物からの抗HIV成分の単離**

Teo Andros¹⁾、鈴木康弘¹⁾、菊地晴久²⁾、
今村淳治¹⁾、大島吉輝²⁾、服部俊夫¹⁾

1) 東北大学大学院医学系研究科内科病態学分野 感染症呼吸器内科 2) 東北大学大学院薬学系研究科医薬資源化学分野

OS06-44 **Macrocyclic 構造を有する一連の新規プロテアーゼ阻害剤の抗HIV活性の検討**

東條 靖¹⁾、関 康博¹⁾、天野将之¹⁾、
Ghosh Arun²⁾、満屋裕明¹⁾

1) 熊本大学大学院医学薬学研究部血液内科学・感染免疫診療部 2) Departments of Chemistry and Medicinal Chemistry, Purdue University

■日時：11月28日(水) 15:15~16:35

■会場：第2会場 ヒマワリ

OS07 免疫・ワクチン I

座長 横田 恭子

(国立感染症研究所免疫部)

立川(川名) 愛

(東京大学医科学研究所先端医療研究センター)

OS07-50 抗原ペプチド・HLAクラスI・T細胞レセプターの相互作用とT細胞の抗HIV活性

上野貴将、本園千尋、滝口雅文

熊本大学エイズ学研究センター

OS07-51 HIV-1 特異的CD8陽性T細胞におけるPD-1分子発現量の解析

立川(川名) 愛¹⁾、朱 大勇¹⁾、本瀬真樹子¹⁾、富澤麻利子¹⁾、藤井 毅¹⁾、小田原 隆²⁾、岩本愛吉^{1,2)}

1)東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野

2)東京大学医科学研究所附属病院感染免疫内科

OS07-52 *In vitro*実験系におけるHIV-1特異的CTLによる逃避変異体ウイルスの選択

久世 望、川島夕佳、滝口雅文

熊本大学 エイズ学研究センター ウイルス制御分野

OS07-53 CTL誘導エイズワクチン接種サルへのエスケープ変異ウイルス感染実験

川田真幹、俣野哲朗

東京大学医科学研究所 感染症国際研究センター

OS07-54 HIVと免疫細胞の相互作用の解明に向けて：数理モデルによるアプローチ

岩見真吾、竹内康博

静岡大学 創造科学技術大学院

OS07-55 抗原の糖鎖による樹状細胞のcross-presentationの影響

水越文徳¹⁾、山本拓也¹⁾、立川(川名) 愛²⁾、岩本愛吉²⁾、森川裕子³⁾、横田(恒次)恭子¹⁾

1)国立感染症研究所免疫部第一室 2)東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野 3)北里大学北里生命科学研究所・大学院感染制御科学府

OS07-56 Analysis of the down-regulation of CD1-mediated lipid/glycolipid antigen presentation by HIV-1 Nef in immature dendritic cells

新谷英滋、大脇敦子、清水真澄、渡邊恵理、高久千鶴乃、高橋秀実

日本医科大学微生物学免疫学

OS07-57 ポリ(γ-グルタミン酸)ナノ粒子による樹状細胞への効率的な抗原デリバリーとアジュバント効果：抗エイズワクチンへの応用について

馬場昌範^{1,3)}、王 欣^{1,3)}、宇都倫史^{1,3)}、赤木隆美^{2,3)}、明石 満^{2,3)}

1)鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 難治ウイルス病態制御研究センター 2)大阪大学大学院工学研究科 応用化学専攻 3)CREST, JST

■日時：11月28日(水) 16:40~17:50

■会場：第2会場 ヒマワリ

OS08 免疫・ワクチン II

座長 吉村 和久

(熊本大学エイズ研究センター)

佐藤 裕徳

(国立感染症研究所病原体ゲノム解析研究センター)

OS08-58 OX40L抗体によるヒト制御性T細胞(Treg)の誘導促進

張 麗峰、児玉 晃、近藤佳代、田中礼子、大隈 和、田中勇悦

琉球大学大学院医学研究科免疫学分野

OS08-59 細胞結合OX40リガンドによる活性化CD4+T細胞におけるR5 HIV-1の抑制

田中勇悦、田中礼子、児玉 晃、張 麗峰、近藤佳代、大隈 和

琉球大学大学院医学研究科免疫学分野

OS08-60 HIV-1 CRF01_AE V3の機能解析

長縄 聡^{1,2)}、早川 智¹⁾、北村勝彦²⁾、佐藤裕徳³⁾

1)日本大学医学部微生物分野 2)横浜市立大学情報システム予防医学 3)国立感染症研究所病原体ゲノム解析研究センター

OS08-61 HIV-1 CRF01_AE V3の構造解析
 横山 勝¹⁾、長縄 聡^{2,3)}、神田忠仁¹⁾、佐藤裕徳¹⁾
 1)国立感染症研究所病原体ゲノム解析研究センター 2)日本大学医学部微生物分野 3)横浜市立大学情報システム予防医学

OS08-62 中和抗体高度抵抗性ウイルスを感受性にする変異はgp120三量体構造に影響を与える
 柴田潤二^{1,2)}、吉村和久¹⁾、松下修三¹⁾
 1)熊本大学エイズ学研究センター病態制御分野 2)日本学術振興会特別研究員DC2

OS08-63 強力な抗HIV-1 gp120-V3抗体KD-247に対するHIV-1BaLの中和逃避のメカニズム解析
 畑田万紀子、吉村和久、柴田潤二、松下修三
 熊本大学エイズ学研究センター病態制御学分野

OS08-64 CD4 mimic small compoundとanti-HIV monoclonal antibodyのウイルス中和における相乗効果
 吉村和久¹⁾、柴田潤二¹⁾、畑田万紀子¹⁾、山田裕子²⁾、増野弘幸²⁾、玉村啓和²⁾、松下修三¹⁾
 1)熊本大学エイズ学研究センター病態制御分野 2)東京医科歯科大学学生体材料工学研究所機能分子部門分子認識分野

■日時：11月28日(水) 9:00~10:20

■会場：第3会場 ダリア ①

OS09 HIV検査・相談 I

座長 池上 千寿子
 (特定非営利活動法人ぶれいす東京)
 矢永 由里子
 ((財)エイズ予防財団)

OS09-65 MSMにおける検査行動とHIV感染の関係性に関する研究
 今井敏幸¹⁾、小島弘敬¹⁾、大野理恵^{1,2)}、嶋 貴子^{1,2)}、今井光信^{1,2)}
 1)厚生労働科学研究費補助金エイズ対策研究事業HIV検査相談機会の拡大と質的充実に関する研究班 2)神奈川県衛生研究所

OS09-66 MSM & HIV Testing: Analysis and evaluation of the international literature - What are the implications for Japan?
 Koerner Jane¹⁾、金子典代¹⁾、鬼塚哲郎²⁾、生島 嗣³⁾、佐藤末光⁴⁾、張 由紀夫⁴⁾、辻 宏幸²⁾、後藤大輔²⁾、塩野徳史²⁾、山田創平⁵⁾、砂川秀樹³⁾、岳中美江⁶⁾、市川誠一¹⁾
 1)名古屋市立大学大学院看護学研究科 2)MASH 大阪 3)ぶれいす東京 4)Rainbow Ring 5)財・エイズ予防財団 6)CHARM

OS09-67 東海地域在住のMSMのHIV抗体検査受検行動とHIV検査体制へのニーズの実態
 金子典代¹⁾、内海 眞²⁾、市川誠一¹⁾
 1)名古屋市立大学大学院看護学研究科 2)高山厚生病院

OS09-68 MSMを対象にした名古屋における無料HIV抗体検査会
 内海 眞¹⁾、市川誠一²⁾、菊池恵美子³⁾、濱口元洋⁴⁾
 1)高山厚生病院/名古屋医療センター 2)名古屋市立大学大学院 3)名古屋医療センター/エイズ予防財団 4)名古屋医療センター

OS09-69 HIV陽性判明後における早期医療機関受診に向けての基礎調査
 福山由美¹⁾、濱口元洋²⁾、山田由美子²⁾、野口明子²⁾、市川誠一¹⁾
 1)名古屋市立大学大学院看護学研究科 2)独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター

OS09-70 大阪・土曜日常設HIV検査事業における陽性結果受取から医療機関受診までの期間
 岳中美江^{1,2)}、松浦基夫¹⁾、榎本てる子¹⁾、土居加寿子¹⁾、山中京子¹⁾、岡本 学¹⁾、藤山佳秀¹⁾、市川誠一³⁾
 1)NPO法人チャーム 2)(財)エイズ予防財団流動研究員 3)名古屋市立大学看護学部

OS09-71 大阪・土曜日常設HIV抗体検査が実施する陽性結果受取時カウンセリングに関する検討 -専門カウンセラーが意識する支援視点の分析より-
 山中京子¹⁾、榎本てる子²⁾、土居加寿子²⁾、岳中美江²⁾、岡本 学²⁾、松浦基夫²⁾、青木理恵子²⁾
 1)大阪府立大学人間社会学部社会福祉学科 2)NPO法人CHARM

OS09-72 HIV陽性者やその周囲の人への相談サービスにおける新規相談の分析—陽性告知前後、及び確認検査前の相談について—
福原寿弥、牧原信也、生島 嗣、池上千寿子
特定非営利活動法人ぶれいす東京

OS10-76 検査の受検解析～受検理由・受検回数などからの一考察～

今井敏幸¹⁾、小島弘敬¹⁾、大野理恵^{1,2)}、
嶋 貴子^{1,2)}、今井光信^{1,2)}

1)厚生労働科学研究費補助金エイズ対策研究事業HIV検査相談機会の拡大と質的充実に関する研究班 2)神奈川県衛生研究所

■日時：11月28日(水) 10:30～11:50

■会場：第3会場 ダリア ①

OS10 HIV検査・相談Ⅱ

座長 岳中 美江
(NPO法人チャーム)
中瀬 克己
(岡山市保健所)

OS10-77 医師会・拠点病院・行政・民間団体が協働したくしろ健康まつりにおける性感染症無料検査会の実施

久保清香^{1,6)}、小林玲子¹⁾、藤沢卓三²⁾、山口悦子²⁾、
宮城島拓人^{2,6)}、館岡正樹^{3,6)}、内田伝彦⁴⁾、
内海 眞⁵⁾、須藤隆昭⁶⁾、成瀬 恵^{6,7)}、飯塚桂司⁸⁾、
西池 彰⁸⁾

1)釧路市健康推進課 2)釧路労災病院 3)釧路工業高等専門学校 4)ロシュ・ダイアグノスティックス 5)高山厚生病院 6)イルファ-釧路 7)愛と生命のネットワーク 8)釧路市医師会

OS10-73 大阪・土曜日常設HIV検査事業における受検者の動向(2006)

岳中美江^{1,2)}、榎本てる子¹⁾、岡本 学¹⁾、
土居加寿子¹⁾、松浦基夫¹⁾、山中京子¹⁾、
藤山佳秀¹⁾、市川誠一³⁾

1)NPO法人チャーム 2)(財)エイズ予防財団流動研究員
3)名古屋市立大学看護学部

OS10-78 長野県エイズ治療拠点病院における無料HIV迅速検査の受検者動向

小澤幸子¹⁾、高山義浩¹⁾、四本美保子²⁾、
斎藤 博³⁾、北野喜良⁴⁾、山崎善隆⁵⁾

1)佐久総合病院総合診療科 2)長野赤十字病院内科 3)長野県立須坂病院内科 4)国立病院機構松本病院内科 5)信州大学医学部附属病院内視鏡診療部

OS10-74 アメ村サンサンサイトJHCクリニックにおける日曜即日HIV抗体検査・相談事業の3年間の報告

矢川幸子¹⁾、川畑拓也²⁾、中瀬克己³⁾、東 政美⁴⁾、
伊藤麻里子¹⁾、尾澤るみ子¹⁾、川添昌之¹⁾、
桜井健司¹⁾、塩入康史¹⁾、前田智児¹⁾、石神 互¹⁾

1)特定非営利活動法人HIVと人権・情報センター 2)大阪府立公衆衛生研究所 3)岡山市保健所 4)国立病院機構大阪医療センター

OS10-79 大阪府下のSTD関連医療機関医師のHIV抗体検査に対する意識と検査実施状況に関する調査研究

本間隆之¹⁾、小堀栄子^{2,3)}、日高庸晴^{2,3)}、
西村由実子^{2,3)}、森重裕子^{2,3)}、木村和子¹⁾、
木原雅子²⁾、木原正博²⁾

1)金沢大学大学院自然科学研究科 2)京都大学大学院医学研究科 3)財団法人エイズ予防財団

OS10-75 大阪土曜日常設HIV検査事業(SAT)における「結果お知らせ」担当者に対する研修体制

松浦基夫¹⁾、岳中美江²⁾、岡本 学³⁾、
土居加寿子³⁾、榎本てる子³⁾、山中京子³⁾、
藤山佳秀³⁾、市川誠一³⁾

1)市立堺病院腎代謝免疫内科/NPO法人CHARM
2)NPO法人CHARM/(財)エイズ予防財団流動研究員
3)NPO法人CHARM

OS10-80 大阪府内のSTI関連医療機関におけるHIV検査の現状

川畑拓也^{1,4)}、下内 昭^{2,4)}、大國 剛^{3,4)}

1)大阪府立公衆衛生研究所 2)大阪市保健所 3)大國診療所 4)大阪STI研究会

■日時：11月28日(水) 15:15~16:35

■会場：第3会場 ダリア ①

OS11 MSM I

座長 市川 誠一

(名古屋市立大学看護部)

日高 庸晴

(京都大学大学院医学研究科)

OS11-81 地方自治体との連携によるMSM向けコミュニティセンター～開設までの経緯と事業内容～

星野国夫^{1,6)}、井戸田一朗^{2,3)}、中澤よう子⁴⁾、
今井光信⁵⁾、佐野貴子⁵⁾

1)横浜Cruiseネットワーク 2)AGP(同性愛者医療・福祉・カウンセリング専門家会議) 3)しらかば診療所 4)神奈川県大和保健福祉事務所 5)神奈川県衛生研究所 6)かながわレインボーセンター「SHIP」

OS11-82 コミュニティへの予防啓発アプローチ：その1 コミュニティセンター「akta」の役割と運営について

荒木順子¹⁾、佐藤末光^{1,2)}、張 由紀夫¹⁾、
石川 毅¹⁾、柴田 恵¹⁾、木南拓也¹⁾、江島啓介¹⁾、
福岡丈幸¹⁾、土田健太郎¹⁾、木村博和³⁾、市川誠一⁴⁾

1)Rainbow Ring 2)ひかりクリニック 3)横浜市健康福祉局 4)名古屋市立大学看護学部

OS11-83 コミュニティへの予防啓発アプローチ：その2 コンドームアウトリーチ「デリヘルプロジェクト」の意義と効果について

石川 毅¹⁾、佐藤末光^{1,2)}、張 由紀夫¹⁾、
柴田 恵¹⁾、江島啓介¹⁾、木南拓也¹⁾、河辺宗知¹⁾、
木村博和^{1,3)}、市川誠一^{1,4)}

1)Rainbow Ring 2)ひかりクリニック 3)横浜市健康福祉局 4)名古屋市立大学看護学部

OS11-84 MSMコミュニティの規模を推定するための社会地理学的研究—大阪市浪速区恵美須東(新世界)地区、難波4丁目(ミナミ)地区を事例として—

山田創平¹⁾、鬼塚哲郎²⁾、塩野徳史³⁾、中村英芳³⁾、
町 登志雄³⁾、市川誠一⁴⁾

1)財・エイズ予防財団 2)京都産業大学 3)MASH大阪 4)名古屋市立大学

OS11-85 男性同性愛者と共に考えるHIV/AIDS対策の地域ネットワークづくりについて

草深明子、石川玲子、上野曜子、中山順子、
田中敦子、上木隆人

八王子市保健所 保健対策課 感染症対策担当

OS11-86 MSMを対象としたグループレベルのHIV/STI予防啓発プログラムの評価に関する研究—プログラムスタッフへのインタビュー調査から—

大森佐知子¹⁾、内田 優²⁾、中村英芳²⁾、
祝 雄一²⁾、川合 亮²⁾、原澤俊也²⁾、
鍵田いずみ²⁾、塩野徳史²⁾、町 登志雄²⁾、
後藤大輔³⁾、辻 宏幸³⁾、山田創平³⁾、鬼塚哲郎⁴⁾、
市川誠一¹⁾

1)名古屋市立大学大学院看護学研究科 2)MASH大阪 3)財・エイズ予防財団 4)京都産業大学/MASH大阪代表

OS11-87 認知行動療法によるMSMを対象としたインターネットHIV予防介入研究—第1報 RCTによるプログラムの効果評価

日高庸晴¹⁾、古谷野淳子²⁾、安尾利彦³⁾、
木村博和⁴⁾、鎌倉光宏⁵⁾、市川誠一⁶⁾

1)京都大学大学院医学研究科/(財)エイズ予防財団 2)松浜病院 3)国立病院機構大阪医療センター/(財)エイズ予防財団 4)横浜市健康福祉局 5)慶応義塾大学大学院健康マネジメント研究科 6)名古屋市立大学看護学部

OS11-88 認知行動療法によるMSMを対象としたインターネットHIV予防介入研究—第2報 プログラムへの関与度維持の要因

古谷野淳子¹⁾、日高庸晴²⁾、安尾利彦³⁾、
木村博和⁴⁾、鎌倉光宏⁵⁾、市川誠一⁶⁾

1)松浜病院 2)京都大学大学院医学研究科/(財)エイズ予防財団 3)国立病院機構大阪医療センター/(財)エイズ予防財団 4)横浜市健康福祉局 5)慶応義塾大学大学院健康マネジメント研究科 6)名古屋市立大学看護学部

■日時：11月28日(水) 16:40~17:40

■会場：第3会場 ダリア①

OS12 MSM II

座長 山田 創平

((財)エイズ予防財団)

佐藤 未光

(ひかりクリニック)

OS12-89 Middle-aged and older gay men, married men, and HIV: Summary of the epidemiology, social research and implications for education and support interventions.

Jane Koerner¹⁾、金子典代¹⁾、鬼塚哲郎²⁾、生島 嗣³⁾、山田創平⁵⁾、辻 宏幸²⁾、佐藤未光⁴⁾、張 由紀夫⁴⁾、砂川秀樹³⁾、後藤大輔²⁾、塩野徳史²⁾、岳中美江⁶⁾、市川誠一¹⁾

1)名古屋市立大学大学院看護学研究科 2)MASH 大阪
3)ふれいす東京 4)Rainbow Ring 5)(財)エイズ予防財団
6)チャーム

OS12-90 ゲイバーでの予防啓発に参加したMSMの性行動の実態とネットワークの分析

Arashi Fujibe¹⁾、嶋田憲司¹⁾、太田昌二¹⁾、柏崎正雄²⁾、河口和也³⁾、嶋貝啓美¹⁾、新美 広¹⁾、宮近敬三¹⁾

1)特定非営利活動法人動くゲイとレズビアン会 2)財団法人エイズ予防財団 3)広島修道大学人文学部

OS12-91 携帯電話を用いたゲイ・バイセクシュアル男性の社会的ネットワークとHIV感染リスクに関する調査

金子典代¹⁾、山本政弘²⁾、佐藤未光³⁾、鬼塚哲郎⁴⁾、日高庸晴⁵⁾、市川誠一¹⁾

1)名古屋市立大学大学院 看護学研究科 2)九州医療センター 3)RainbowRing 4)MASH大阪 5)京都大学医学研究科

OS12-92 東京地区のMSMにおけるセックス時併用薬剤とHIV/STI予防に関する研究

木村博和¹⁾、佐藤未光²⁾、張 由紀夫³⁾、市川誠一⁴⁾

1)横浜市健康福祉局 2)ひかりクリニック/Rainbow Ring 3)Rainbow Ring 4)名古屋市立大学大学院

OS12-93 名古屋医療センターにおける2006年新規HIV陽性MSM患者動向

菊池恵美子^{1,2)}、内海 眞^{1,3)}、濱口元洋¹⁾

1)国立病院機構名古屋医療センター/エイズ予防財団
2)エイズ予防財団 3)高山厚生病院

OS12-94 全国の自治体がおこなう同性間対策の現状と予防指針改正までの5年間の変化

嶋田憲司¹⁾、藤部荒術¹⁾、柏崎正雄²⁾、嶋貝啓美¹⁾、新美 広¹⁾、太田昌二¹⁾、宮近敬三¹⁾

1)(特活)動くゲイとレズビアン会 2)(財)エイズ予防財団

■日時：11月28日(水) 9:00~10:20

■会場：第4会場 ダリア②

OS13 母子感染

座長 源河 いくみ

(東京ミッドタウンクリニック)

稲葉 憲之

(獨協医科大学産婦人科)

OS13-95 HIV感染者夫婦の生殖補助医療

花房秀次¹⁾、小島賢一¹⁾、加藤真吾²⁾、兼子 智³⁾、高桑好一⁴⁾、久慈直昭⁵⁾、木内 英¹⁾、加嶋克則⁴⁾、吉村泰典⁵⁾、田中憲一⁴⁾

1)荻窪病院 血液科 2)慶應義塾大学微生物 3)東京歯科大学市川病院産婦人科 4)新潟大学産婦人科 5)慶應義塾大学産婦人科

OS13-96 HIV感染女性のパートナーへの感染回避可能な妊娠に関する検討

五味淵秀人¹⁾、大金美和²⁾、松岡 恵³⁾、喜多恒和⁴⁾、外川正生⁵⁾、塚原優己⁶⁾、和田裕一⁷⁾、稲葉憲之⁸⁾

1)国立国際医療センター産科婦人科 2)国立国際医療センターエイズ治療・開発研究センター 3)東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科リプロダクティブヘルス看護学 4)帝京大学医学部産婦人科 5)大阪市立総合医療センター小児内科 6)国立成生医療センター 7)国立病院機構仙台医療センター産婦人科 8)獨協医科大学医学部産婦人科

OS13-97 HIV感染妊婦における頸管粘液中 Secretory Leukocyte Protease Inhibitor (SLPI)とHIVウイルス量の関連

大島教子、根岸正実、岡崎隆行、渡辺 博、稲葉憲之

獨協医科大学産婦人科

OS13-98 母子感染予防における出生児への
HAARTの安全性の検討

木内 英¹⁾、岩室紳也²⁾、近藤真規子³⁾、
今井光信³⁾、花房秀次¹⁾、加藤真吾⁴⁾

1)荻窪病院血液科 2)厚木市立病院 3)神奈川県衛生研究所微生物部 4)慶応義塾大学医学部微生物学免疫学教室

OS13-99 当科におけるHIV陽性女性に対する人工
授精7例の検討

榎谷法生、五味淵秀人

国立国際医療センター病院産科婦人科

OS13-100 妊娠女性に対するHIVスクリーニング検
査実施率の年次変化

吉野直人¹⁾、和田裕一²⁾、喜多恒和²⁾、蓮尾泰之²⁾、
林 公一²⁾、矢永由里子²⁾、高橋尚子²⁾、
鈴木智子²⁾、塚原優己²⁾、外川正生²⁾、戸谷良造²⁾、
稲葉憲之²⁾

1)岩手医科大学医学部細菌学講座 2)厚生労働科学研究費補助金エイズ対策研究事業「周産期・小児・生殖医療におけるHIV感染対策に関する集学的研究」班

OS13-101 母子感染予防目的で投与した26例にお
けるジドブジンシロップ内服による副作用

星野 伸¹⁾、村松友佳子¹⁾、関水匡大¹⁾、
井上孝実²⁾、瀧本哲也¹⁾、美濃和 茂¹⁾、
金田次弘³⁾、堀部敬三¹⁾

1)国立病院機構名古屋医療センター小児科 2)同 産婦人科 3)同 臨床研究センター

OS13-102 本邦におけるHIV感染妊娠の発生と母子
感染予防対策の現状

喜多恒和¹⁾、吉野直人²⁾、外川正生²⁾、和田裕一²⁾、
塚原優己²⁾、箕浦茂樹²⁾、谷口晴記²⁾、大場 悟²⁾、
戸谷良造²⁾、稲葉憲之²⁾

1)帝京大学医学部産婦人科 2)厚生省科研費エイズ対策研究事業「周産期・小児・生殖医療におけるHIV感染対策に関する集学的研究」班

■日時：11月28日(水) 10:30~11:40

■会場：第4会場 ダリア②

OS14 薬物動態

座長 栗原 健

(国立病院機構大阪医療センター薬剤科)

瀧永 博之

(国立国際医療センターエイズ治療・研究開発センター)

OS14-103 HPLCによるダルナビルの血中濃度測定
法の開発

田中理恵¹⁾、栗原 健²⁾、杉浦 互³⁾、加藤真吾¹⁾

1)慶応義塾大学医学部 2)国立病院機構大阪医療センター薬剤科 3)国立感染症研究所エイズ研究センター

OS14-104 HPLCを用いたプロテアーゼ阻害剤ダル
ナビルの血中濃度測定

高橋昌明¹⁾、久高祐一¹⁾、奥村直哉¹⁾、平野 淳¹⁾、
坂野和英²⁾、金田次弘³⁾

1)国立病院機構名古屋医療センター薬剤科・臨床研究センター 2)国立病院機構名古屋医療センター薬剤科 3)国立病院機構名古屋医療センター臨床研究センター

OS14-105 ロピナビル・リトナビル配合剤の剤型変
更に伴う血中濃度の変化及び副作用に関
する比較検討

矢倉裕輝¹⁾、吉野宗宏¹⁾、龍 香織²⁾、治川知子²⁾、
織田幸子²⁾、矢嶋敬史郎³⁾、谷口智宏³⁾、
笹川 淳³⁾、富成伸次郎³⁾、渡邊 大³⁾、
牧江俊雄³⁾、山本善彦³⁾、上平朝子³⁾、白阪琢磨³⁾、
栗原 健¹⁾

1)国立病院機構 大阪医療センター 薬剤科 2)看護部 3)免疫感染症科

OS14-106 Efavirenzの血中濃度に関わる
CYP2B6の遺伝子多型についての解析

林田庸総、瀧永博之、菊池 嘉、岡 慎一

国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター

OS14-107 エブジコム錠(ラミブジン/硫酸アバカ
ビル)の日本人HIV感染症患者を対象と
した薬物動態試験

島谷倫次¹⁾、矢野邦夫¹⁾、菊池 嘉²⁾、高山義浩³⁾、
白阪琢磨⁴⁾、中野真人⁵⁾、鈴木謙二⁵⁾、岡 慎一²⁾

1)県西部浜松医療センター 2)国際医療センター エイズ治療・研究開発センター 3)佐久総合病院 4)国立病院機構大阪医療センター 5)グラクソ・スミスクライン(株)開発本部

OS14-108 日本人HIV-1感染患者におけるテノホビル血中濃度の腎機能に及ぼす影響

久高祐一^{1,2)}、高橋昌明^{1,2)}、奥村直哉^{1,2)}、平野 淳^{1,2)}、寺畑奈美¹⁾、坂野和英¹⁾、横幕能行²⁾、間宮均人²⁾、濱口元洋²⁾、金田次弘²⁾

1) 国立病院機構名古屋医療センター 薬剤科 2) 国立病院機構名古屋医療センター 臨床研究センター

OS14-109 エファピレンツの血中濃度に及ぼす血液透析の影響

藤田啓子¹⁾、畝井浩子¹⁾、太刀掛咲子¹⁾、藤井輝久⁴⁾、齋藤誠司³⁾、高橋昌明⁵⁾、奥村直哉⁵⁾、久高祐一⁵⁾、高田 昇²⁾、木村昭郎³⁾、木平健治¹⁾

1) 広島大学病院薬剤部 2) 広島大学病院 エイズ医療対策室 3) 広島大学病院 血液内科 4) 広島大学病院 輸血部 5) 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター

■日時：11月28日(水) 15:15~16:35

■会場：第4会場 ダリア②

OS15 検査 I

座長 今井 光信

(神奈川県衛生研究所)

福武 勝幸

(東京医科大学臨床検査医学科)

OS15-110 抗HIV抗体とHIV-1p24抗原が同時検出可能なHIV迅速検査試薬の検討

佐野(嶋)貴子¹⁾、近藤真規子¹⁾、須藤弘二¹⁾、宮崎裕美^{1,2)}、倉井華子³⁾、相楽裕子³⁾、岩室紳也⁴⁾、今井光信¹⁾

1) 神奈川県衛生研究所 2) (財)エイズ予防財団リサーチレジデント 3) 横浜市立市民病院 4) 厚木市立病院

OS15-111 第4世代HIVスクリーニング試薬の検討

正兼亜季¹⁾、山副有子²⁾、重山郁子²⁾、米山さゆき²⁾、小川 哲²⁾、村田秀治²⁾、上田幹夫³⁾

1) 石川県立中央病院/(財)エイズ予防財団 2) 石川県立中央病院中央検査部 3) 石川県立中央病院血液免疫内科

OS15-112 イムノクロマト法における陽性例と偽陽性例の判定ライン出現時間の比較

長島真美、貞升健志、新開敬行、尾形和恵、吉田靖子、矢野一好

東京都健康安全研究センター 微生物部

OS15-113 ろ紙を用いたドライスポット法によるHIV検査法の検討

宮崎裕美¹⁾、佐野貴子²⁾、近藤真規子²⁾、須藤弘二³⁾、今井光信²⁾

1) 神奈川県衛生研究所微生物部/(財)エイズ予防財団リサーチレジデント 2) 神奈川県衛生研究所微生物部 3) 慶應義塾大学医学部微生物学・免疫学教室

OS15-114 HIV郵送検査に関する実態調査と検査精度の調査

須藤弘二^{1,2)}、宮崎裕美^{1,3)}、佐野貴子¹⁾、近藤真規子¹⁾、加藤真吾²⁾、今井光信¹⁾

1) 神奈川県衛生研究所微生物部 2) 慶應義塾大学医学部微生物学・免疫学教室 3) (財)エイズ予防財団リサーチ・レジデント

OS15-115 横浜市における保健所とエイズ予防啓発団体との協働によるHIV/STD臨時検査

木村博和¹⁾、野口有三²⁾、星野国夫³⁾、張 由紀夫⁴⁾、宇宿秀三²⁾

1) 横浜市健康福祉局 2) 横浜市衛生研究所 3) 横浜Cruiseネットワーク 4) Rainbow Ring

OS15-116 HIV-1 RNA定量キットのコントロールサーベイ (2006-2007)

加藤真吾¹⁾、田中理恵¹⁾、井土美由紀²⁾、林 邦彦²⁾、今井光信³⁾

1) 慶應義塾大学 医学部 微生物学・免疫学教室 2) ロシユ・ダイアグノスティックス 3) 神奈川県衛生研究所

OS15-117 プロウイルス活動指数測定法の一般検査化のための基礎検討

伊部史朗¹⁾、岡田清美²⁾、近藤恭子¹⁾、廣部雅美²⁾、魚住利樹²⁾、加堂真由¹⁾、和山行正²⁾、金田次弘¹⁾

1) 国立病院機構名古屋医療センター臨床研究センター 2) 北里大塚バイオメディカルアッセイ研究所

一般演題

■日時：11月28日(水) 16:40~17:40

■会場：第4会場 ダリア②

OS16 検査Ⅱ

座長 小田原 隆

(東京大学医科学研究所感染免疫内科)

天野 景裕

(東京医科大学大学院臨床検査医学科)

OS16-118 HIV感染患者への医療体制ニーズに関する調査—HIV抗体検査受検について—

渡部恵子¹⁾、大野稔子²⁾

1)北海道大学病院 エイズ予防財団リサーチレジデント

2)北海道大学病院 看護部

OS16-119 ブロック拠点病院での匿名無料即日HIV抗体検査

高岡勝利¹⁾、高橋晴代¹⁾、菅澤明美¹⁾、成田清子¹⁾、関 義信²⁾、小川真知子³⁾

1)新潟県立新発田病院 看護部 2)新潟県立新発田病院内科 3)新潟県立新発田病院 検査科

OS16-120 Western blot法にて長期間陰性が持続しているHIV-1陽性者の1例

南 留美¹⁾、高濱宗一郎¹⁾、安藤 仁¹⁾、城崎真弓²⁾、長与由紀子²⁾、山本政弘¹⁾

1)独立行政法人国立病院機構九州医療センター免疫感染症科 2)独立行政法人国立病院機構九州医療センター看護部

OS16-121 ウイルス増殖を抑制しているにも拘わらず、CD4陽性Tリンパ球の回復が不十分な症例の原因の探索

金田次弘、藤崎誠一郎、藤崎彩恵子、伊部史朗、服部純子、清水香代子、中村和代、横幕能行、間宮均人、濱口元洋

国立病院機構名古屋医療センター臨床研究センター

OS16-122 CD4リンパ球とウイルス量の季節変動

牧江俊雄、矢嶋敬史郎、谷口智宏、笹川 淳、富成伸次郎、渡辺 大、上平朝子、山本善彦、白阪琢磨

国立病院機構大阪医療センター 免疫・感染症科

OS16-123 HIV-1感染症における血清サイトカイン値の解析

渡邊 大¹⁾、岡本瑛里子²⁾、蘆田美紗²⁾、椎木創一¹⁾、笹川 淳¹⁾、矢嶋敬史郎¹⁾、谷口智宏¹⁾、富成伸次郎¹⁾、牧江俊雄¹⁾、山本善彦^{1,2)}、上平朝子¹⁾、真能正幸³⁾、白阪琢磨^{1,2,4)}

1)国立病院機構 大阪医療センター 免疫感染症科 2)国立病院機構 大阪医療センター 臨床研究部 免疫感染症研究室 3)国立病院機構 大阪医療センター 臨床検査診断部 4)国立病院機構 大阪医療センター HIV/AIDS先端医療開発センター

■日時：11月28日(水) 9:00~10:20

■会場：第5会場 コスモス①

OS17 アクセサリー遺伝子

座長 明里 宏文

(医薬基盤研究所霊長類医科学研究センター)

足立 昭夫

(徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部)

OS17-124 MDM2はHIV-1 Vif をユビキチン化依存性に分解する

泉 泰輔¹⁾、高折晃史¹⁾、白川康太郎^{1,2)}、井尾克宏¹⁾、松井道志¹⁾、内山 卓¹⁾

1)京都大学大学院医学研究科 血液・腫瘍内科 2)エイズ予防財団リサーチレジデント

OS17-125 HIV-1粒子内Vif蛋白の生理的機能に関する解析

明里宏文、李 永仲、飯島沙幸、アブドアルキン
医薬基盤研究所 霊長類医科学研究センター

OS17-126 VprによるゲノムDNA二重鎖切断はマクロファージへのHIV-1感染効率を上昇させる

孫 賓蓮¹⁾、星野重樹¹⁾、中井智嘉子¹⁾、佐多徹太郎²⁾、徳永研三²⁾、石坂幸人¹⁾

1)国立国際医療センター 難治性疾患研究部 2)国立感染症研 感染病理

OS17-127 HIV感染による認知障害機構：Vprによるミトコンドリア機能障害による神経前駆細胞分化抑制

北山裕子¹⁾、安藤良徳¹⁾、三浦義治¹⁾、星野重樹²⁾、石坂幸人²⁾、小柳義夫¹⁾

1)京都大学ウイルス研究所感染症研究領域 2)国立国際医療センター研究所 難治性疾患研究部

OS17-128 ヒト癌細胞に対するHIV-1 VprのC末欠失変異体C81のアポトーシス効果

野中瑞穂^{1,2)}、橋本祥江¹⁾、山本典生³⁾、間 陽子¹⁾
1)理研 分子ウイルス 2)エイズ予防財団 3)東京医歯大院医歯 ウイルス制御学

OS17-129 ヒト免疫不全ウイルス1型(HIV-1) Vprの核局在機構の解明

松田 剛、北原玄太、山尾尚子、滝沢翔太、間 陽子
理化学研究所 分子ウイルス

OS17-130 粒子放出能に関するVpuの点変異体解析

野間口雅子、足立昭夫
徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部ウイルス病原学分野

OS17-131 HIV-1 Nefタンパク質のゴルジ体における機能

吉富友香、鈴 伸也、日吉真照、岡田誠治
熊本大学エイズ学研究センター予防開発分野

■日時：11月28日(水) 10：30～11：50

■会場：第5会場 コスモス①

OS18 臨床：その他 I

座長 安川 正貴

(愛媛大学大学院医学系研究科)

上平 朝子

(国立病院機構大阪医療センター免疫感染症科・HIV/AIDS先端医療開発センター)

OS18-132 当院における高齢者のHIV感染症患者についての検討

吉村幸浩、倉井華子、相楽裕子
横浜市立市民病院内科感染症部

OS18-133 当センターにおける急性HIV感染症96例の臨床検討

仲村秀太、後藤耕司、柳沢邦雄、渡邊珠代、神村麻穂子、渡辺恒二、本田元人、矢崎博久、田沼順子、塚田訓久、本田美和子、瀧永博之、照屋勝治、立川夏夫、菊池 嘉、岡 慎一
国立国際医療センター エイズ治療研究開発センター

OS18-134 当院における17剖検症例の検討

善本英一郎、古西 満、宇野健司、笠原 敬、三笠桂一
奈良県立医科大学感染症センター

OS18-135 駒込病院におけるHIV感染者の死因の検討

菅沼明彦、柳澤如樹、今村顕史、味澤 篤
東京都立駒込病院感染症科

OS18-136 北タイにおけるHAART療法導入前後の日和見感染症罹患率の推移に関する研究

土屋菜歩¹⁾、Archawin Rojanawiwat²⁾、Pathom Sanwanwalert²⁾、Panita Pathivanich³⁾、有吉紅也¹⁾
1)長崎大学熱帯医学研究所感染症予防治療分野 2)タイ国立衛生研究所 3)ランパーン病院デイケアセンター

OS18-137 タイ北部HIV感染者コホートにおけるGB virus-C (GBV-C)の分子疫学的調査

森内浩幸¹⁾、森内昌子¹⁾、有吉紅也²⁾
1)長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 新興感染症病態制御学系 感染症制御学 2)長崎大学熱帯医学研究所 感染症予防治療分野

■日時：11月28日(水) 15：15～16：35

■会場：第5会場 コスモス①

OS19 複製 I

座長 村上 努

(国立感染症研究所エイズ研究センター)

塩田 達雄

(大阪大学微生物病研究所ウイルス感染制御分野)

OS19-138 初代培養正常ヒト肝細胞及びB細胞に感染増殖するCD4非依存性HIV-1臨床株SDA-1の検討

今村淳治、鈴木康弘、肖 鵬、宇佐美 修、Warunya Promjunyakul、服部俊夫
東北大学大学院医学系研究科内科病態学分野 感染症・呼吸器病内科

OS19-139 **CD4非依存性HIV-1臨床分離株SDA-1の責任領域のコンピューター及び分子生物学的な解析**

鈴木康弘¹⁾、横山 勝²⁾、佐藤裕徳²⁾、Warunya Promjunyakul¹⁾、今村淳治¹⁾、服部俊夫¹⁾

1)東北大学大学院医学系研究科内科病態学分野感染症呼吸器内科 2)国立感染症研究所病原体ゲノム解析研究センター 第二室

OS19-140 **Non-stimulated PBMCにおいて増殖するHIV-1の分離とその性状の解析**

鈴木陽一¹⁾、武内寛明²⁾、小柳義夫³⁾

1)京都大学ウイルス研究所宿主要因解析チーム 2)東京大学医科学研究所感染症国際研究センター感染制御部門微生物学分野 3)京都大学ウイルス研究所感染病態研究領域

OS19-141 **Fucoidan activates HIV-1 replication in latently infected cells**

斉 暁華^{1,2)}、斉藤達哉⁴⁾、山口一成³⁾、内藤誠之郎³⁾、吉仲由之²⁾、山本典生²⁾、村上 努¹⁾、山岡昇司²⁾、山本直樹^{1,2)}

1)国立感染症研究所エイズ研究センター 2)東京医科歯科大学ウイルス制御学 3)国立感染症研究所血液安全性研究部 4)大阪大学微生物研究所自然免疫分野

OS19-142 **ヒトIL-4産生免疫不全マウスを用いた多剤耐性HIV-1臨床分離株に対する薬剤評価系の確立**

大隈 和、田中礼子、田中勇悦
琉球大学大学院医学研究科免疫学分野

OS19-143 **プロテアーゼ、逆転写酵素、およびインテグラーゼの各遺伝子がHIV-1由来であるSHIV-prtiのサルにおけるin vivo継代**

井戸栄治¹⁾、石松美沙¹⁾、三浦智行²⁾

1)京都大学ウイルス研究所 新興ウイルス感染症研究センター・複製基盤解析チーム 2)京都大学ウイルス研究所感染症モデル研究センター・霊長類モデル研究領域

OS19-144 **SIVmacにHIV-1のプロテアーゼ遺伝子を組み込んだSHIV-prのin vivo継代によって生じた遺伝子変異の解析**

石松美沙¹⁾、鈴木 元²⁾、秋山尚志²⁾、三浦智行²⁾、速水正憲²⁾、井戸栄治¹⁾

1)京都大学ウイルス研究所附属新興感染症研究センター複製基盤解析チーム 2)京都大学ウイルス研究所附属感染症モデル研究センター霊長類モデル研究領域

OS19-145 **SIV LTRプロモーター領域を標的としたsiRNAによるSHIV増殖抑制機構の解析**

三宅在子、山岸 誠、石田尚臣、渡邊俊樹
東京大学大学院・新領域・病態医療科学分野

■日時：11月28日(水) 16:40~17:40

■会場：第5会場 コスモス①

OS20 複製Ⅱ

座長 鈴木 康弘

(東北大学大学院医学系研究科)

櫻木 淳一

(大阪大学微生物病研究所)

OS20-146 **Cell-Associated Virusを用いたHIV/AIDSサル動物モデル**

仲宗根 正¹⁾、兼清 優¹⁾、吉野直人²⁾、網 康至³⁾、山本直樹¹⁾

1)国立感染症研究所エイズ研究センター 2)岩手医科大学細菌学講座 3)国立感染症研究所動物管理室

OS20-147 **HIV-1ゲノム組換え標的の必要条件に関する解析**

櫻木淳一、塩田達雄

大阪大学微生物病研究所ウイルス感染制御分野

OS20-148 **HIV-1 p2 peptideは効率的な逆転写過程に要求される**

角 真太郎、井上大奨、三隅将吾、高宗暢暁、庄司省三

熊本大学大学院 医学薬学教育部 薬学生化学

OS20-149 **Gagタンパク質の形質膜輸送シグナルがミリスチル化であることのウイルス学的意義について**

青木 徹^{1,2)}、清水佐紀¹⁾、浦野恵美子^{1,3)}、二橋悠子¹⁾、濱武牧子¹⁾、玉村啓和²⁾、寺嶋一夫¹⁾、村上 努¹⁾、山本直樹¹⁾、駒野 淳¹⁾

1)国立感染症研究所 エイズ研究センター 2)東京医科歯科大学 生体材料研究所 3)北里大学 北里生命科学研究所

OS20-150 **ラットT細胞におけるHIV-1複製の前期過程の解析**

鈴木 元、大橋 貴、志田壽利

北海道大学 遺伝子病制御研究所

OS20-151 **HIV-1感染感受性に対する重粒子線の効果の解析**

清水宣明¹⁾、大上厚志¹⁾、田中 淳¹⁾、大槻貴博²⁾、森 隆久¹⁾、和田成一³⁾、小林泰彦³⁾、星野洪郎¹⁾

1)群馬大学大学院医学系研究科 2)21世紀COEプログラム「加速器テクノロジーによる医学生物学研究」 3)日本原子力研究開発機構高崎量子応用研究所バイオ技術研究グループ

■日時：11月28日(水) 9:00~10:10

■会場：第6会場 コスモス②

OS21 療養支援

座長 和田 良香

(広島大学病院看護部)

島田 恵

(国立国際医療センターエイズ治療・研究開発センター)

OS21-152 **耐性菌が出現したAIDS患者の療養支援について**

藤原沙絵、井原国代、幸 史子

熊本大学医学部附属病院

OS21-153 **HIV感染者における薬物使用の実態調査**

山本善彦¹⁾、織田幸子¹⁾、仲倉高広¹⁾、桑原 健²⁾、岡本 学¹⁾、安尾利彦¹⁾、吉野宗宏²⁾、矢倉裕輝²⁾、龍 香織¹⁾、治川知子¹⁾、下司有加¹⁾、谷口智宏¹⁾、矢嶋敬史郎¹⁾、笹川 淳¹⁾、富成伸次郎¹⁾、渡辺 大¹⁾、牧江俊雄¹⁾、上平朝子¹⁾、白阪琢磨¹⁾

1)国立病院機構大阪医療センター HIV/AIDS先端医療開発センター 2)薬剤科

OS21-154 **HIV感染者の薬物使用の問題：実態調査を踏まえて**

織田幸子¹⁾、山本善彦²⁾、仲倉高広³⁾、安尾利彦⁴⁾、岡本 学⁶⁾、龍 香織¹⁾、治川知子¹⁾、安尾有加¹⁾、矢倉裕輝⁵⁾、吉野宗宏⁵⁾、桑原 健⁵⁾、牧江俊雄²⁾、上平朝子²⁾、白阪琢磨²⁾

1)国立病院機構 大阪医療センター 看護部 2)国立病院機構 大阪医療センター 免疫感染症科 医師 3)国立病院機構 大阪医療センター 免疫感染症科 臨床心理士 4)エイズ予防財団 5)国立病院機構 大阪医療センター 薬剤部 6)国立病院機構 大阪医療センター 医療ソーシャルワーカー

OS21-155 **針刺し(曝露)事故時における対応についてのアンケート調査結果と対策 - 北陸三県の病院を対象として -**

下川千賀子¹⁾、森 正昭¹⁾、辻 典子²⁾、山田三枝子²⁾、上田幹夫³⁾

1)石川県立中央病院薬剤部 2)石川県立中央病院(財団法人エイズ予防財団) 3)石川県立中央病院血液免疫内科

OS21-156 **東京医科大学病院における抗HIV薬の使用動向と薬剤費の推移について**

関根祐介¹⁾、横張敦子¹⁾、大西正美¹⁾、鈴木亜希子¹⁾、鈴木 篤¹⁾、中村 薫¹⁾、明石貴雄¹⁾、内田泰斗²⁾、鈴木隆史²⁾、天野景裕²⁾、西田恭治²⁾、山元泰之²⁾、福武勝幸²⁾

1)東京医科大学病院 薬剤部 2)東京医科大学病院 臨床検査医学講座

OS21-157 **東北海道(道東)地域の薬剤師のHIV/AIDSに対する意識調査**

高橋道生、貝出恒司、山形正裕、宮城島拓人

独立行政法人 労働者健康福祉機構 釧路労災病院

OS21-158 **HIV感染者のセクシュアルヘルス支援のための医療従事者研修会アウトカム評価**

井上洋士¹⁾、村上未知子²⁾、岩本愛吉²⁾、有馬美奈³⁾、市橋恵子⁴⁾、大野稔子⁵⁾、関 由起子⁶⁾、山元泰之⁷⁾、細川陸也⁸⁾、平野真紀⁹⁾、木原正博¹⁰⁾、木原雅子¹⁰⁾

1)東京大学大学院医学系研究科健康社会学 2)東京大学医学研究所附属病院 3)東京都保健医療公社荏原病院 4)訪問看護ステーション堂山 5)北海道大学附属病院 6)埼玉大学教育学部 7)東京医科大学臨床検査医学 8)大阪府健康福祉部地域保健福祉室和泉保健所 9)三重県立看護大学 10)京都大学大学院医学研究科社会学

■日時：11月28日(水) 10:30~11:50

■会場：第6会場 コスモス②

OS22 カウンセリング

座長 小島 賢一

(荻窪病院血液科)

内野 悌司

(広島大学保健管理センター)

OS22-159 HIV感染者の心理・社会的問題と相談ニーズに関する研究

内野悌司¹⁾、藤原良次²⁾、橋本則久²⁾、椎村和義²⁾、平岡 毅³⁾、藤井輝久⁴⁾

1) 広島大学保健管理センター 2) りょうちゃんず 3) 広島県立広島病院 4) 広島大学病院血液内科

OS22-160 大阪医療センターにおけるカウンセリング実施状況と今後の課題—1999年から2年間と2005年から2年間の比較、および物質関連の話題の比較を通して—

仲倉高広¹⁾、白阪琢磨²⁾

1) 国立病院機構大阪医療センター免疫感染症科 2) 国立病院機構大阪医療センターHIV/AIDS先端医療開発センター

OS22-161 大阪医療センターにおけるHIV感染症患者の精神神経科受診状況についての調査 尾谷ゆか¹⁾、仲倉高広²⁾、安尾利彦³⁾、廣常秀人⁴⁾、白阪琢磨⁵⁾

1) 国立病院機構大阪医療センター精神神経科/北海道大学病院相談室 2) 国立病院機構大阪医療センター免疫感染症科 3) 国立病院機構大阪医療センターHIV/AIDS先端医療開発センター/エイズ予防財団 4) 国立病院機構大阪医療センター精神神経科 5) 国立病院機構大阪医療センターHIV/AIDS先端医療開発センター

OS22-162 当院でのHIV感染症患者におけるメンタルヘルスについて

辻 麻理子¹⁾、城崎真弓²⁾、長与由紀子²⁾、南 留美²⁾、高濱宗一郎²⁾、安藤 仁²⁾、井上 緑¹⁾、山本政弘²⁾

1) (財)エイズ予防財団/九州医療センター 2) 九州医療センター

OS22-163 派遣カウンセリングの利用促進に関する研究

神谷昌枝¹⁾、石川雅子²⁾、山中京子³⁾

1) 東京都福祉保健局健康安全室感染症対策課エイズ対策係 2) 千葉県健康福祉部疾病対策課感染症対策室 3) 大阪府立大学人間社会学部社会福祉学科

OS22-164 HIV医療における派遣カウンセリング制度の有効利用についての試み—栃木方式の提案

外島正樹¹⁾、佐藤秀子²⁾、辻 恵介³⁾、菊池裕子⁴⁾、前原寛子⁵⁾、一色ミユキ⁶⁾、小池順子⁷⁾、矢島悟子⁷⁾

1) 自治医大内科学講座血液学部門 2) 総合教育研究所クリオネ 3) 武蔵野大学人間関係学部 4) 自治医大病院医療福祉相談室 5) 栃木県臨床心理士会 6) 栃木県保健福祉部健康増進課 7) 芳賀赤十字病院

OS22-165 感染告知後の適応困難状態において心理アセスメントを導入した事例

安尾利彦¹⁾、尾谷ゆか²⁾、白阪琢磨³⁾

1) 国立病院機構大阪医療センターHIV/AIDS先端医療開発センター/エイズ予防財団 2) 北海道大学病院相談室 3) 国立病院機構大阪医療センターHIV/AIDS先端医療開発センター

OS22-166 HIV対策における電話相談の役割：今後に向けて～エイズ予防財団、電話相談の活動を通して～

矢永由里子、野口博文

エイズ予防財団

■日時：11月28日(水) 14:40~15:30

■会場：第6会場 コスモス②

OS23 チーム医療・連携

座長 桑原 正雄

(県立広島病院呼吸器科)

OS23-167 感染判明後1ヶ月以内の当センター初診HIV/AIDS患者の動向からみた抗体検査・療養支援の検討

武田謙治¹⁾、島田 恵¹⁾、池田和子¹⁾、大金美和¹⁾、山田由紀¹⁾、畑中祐子¹⁾、石垣今日子¹⁾、井上誉子²⁾、岡 慎一¹⁾

1) 国立国際医療センター 2) エイズ予防財団

OS23-168 当院における初診HIV患者の動向から見た医療連携の課題と予防啓発の必要性

古金秀樹¹⁾、上平朝子²⁾、治川知子³⁾、龍 香織³⁾、下司有加³⁾、織田幸子³⁾、矢嶋敬史郎²⁾、谷口智宏²⁾、笹川 淳²⁾、富成伸次郎²⁾、椎木創一²⁾、渡邊 大²⁾、牧江俊雄²⁾、山本善彦²⁾、白阪琢磨²⁾

1) 国立病院機構大阪医療センター/エイズ予防財団RR 2) 国立病院機構大阪医療センター 免疫感染症科 3) 国立病院機構大阪医療センター 看護部

OS23-169 新潟大学医歯学総合病院におけるチーム医療の実例

佐藤みさ子¹⁾、牧野麻由子¹⁾、小林美佐江¹⁾、石川朋子²⁾、川口 玲³⁾、内山正子³⁾、手塚貴文⁴⁾、太田求磨⁴⁾、田邊嘉也⁴⁾、津畑千佳子⁵⁾、佐藤 牧⁶⁾、下条文武⁴⁾

1)新潟大学医歯学総合病院 感染管理部 2)新潟大学医歯学総合病院 薬剤部 3)新潟大学医歯学総合病院 看護部 4)新潟大学大学院医歯学総合研究科 臨床感染制御学分野(第二内科) 5)新潟県立中央病院 呼吸器内科 6)新潟県立がんセンター新潟病院 呼吸器内科

OS23-170 非蔓延地区のエイズ拠点病院におけるHIVチーム活動と職員の意識の変化～職員のアンケート調査から～

森安浩子、山地康文、藤田禮子、福田京子、三木徳子、三好 史、加地 努、篠原敦子、豊田京子
三豊総合病院

OS23-171 専門クリニックの開設と専門病院との病診連携に関する経過報告

井上誉子^{1,2,3)}、島田 恵¹⁾、神谷瑞恵³⁾、神村麻穂子^{1,3)}、渡辺珠代^{1,3)}、源河いくみ^{3,4)}、小林千鶴子³⁾、武田謙治¹⁾、池田和子¹⁾、岡 慎一¹⁾
1)国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター 2)エイズ予防財団 3)水道橋三崎町クリニック 4)東京ミッドタウンクリニック

OS24-173 高校生を対象としたゲーム方式によるHIV感染予防教育の実践と評価：学習前後のアンケートの性・学年別分析

廣岡憲造¹⁾、前川 勲²⁾、吉澤弘道²⁾、大久保洋子²⁾、大坂英治²⁾

1)旭川大学経済学部 2)旭川WITH-HIV/AIDSとの共生を目指す市民の会

OS24-174 HIV予防活動参加者における行動変容に関連するSelf-efficacyおよびSelf-esteemの検討

徳久義治¹⁾、津曲友紀²⁾、永岡えり²⁾、波多江百百子²⁾、山田 治^{1,2)}

1)山口大学大学院医学系研究科 2)山口大学医学部

OS24-175 HIV感染予防に及ぼす生活背景と自己効力感に関する検討

永岡えり¹⁾、津曲友紀¹⁾、波多江百々子²⁾、徳久義治³⁾、山田 治⁴⁾

1)山口大学医学部保健学科 2)山口大学医学部医学科 3)山口大学大学院医学系研究科博士前期課程 4)山口大学大学院医学系研究科

OS24-176 携帯サイトでの性・エイズの啓発&意識調査(その2)

岩室紳也

(社)地域医療振興協会ヘルスプロモーション研究センター

OS24-177 大学生のHIVを含むSTDの知識調査報告—看護師の行う大学生への健康教育について—

松山まり子¹⁾、内野悌司¹⁾、品川由佳¹⁾、加藤恭博²⁾、高田 昇³⁾

1)広島大学 保健管理センター 2)広島県東広島地域保健所管内HIV対策協議会 3)広島大学病院輸血部

■日時：11月28日(水) 15：35～16：35

■会場：第6会場 コスモス②

OS24 予防啓発

座長 山田 治

(山口大学大学院医学系研究科)

岩室 紳也

((社)地域医療振興協会ヘルスプロモーション研究センター)

OS24-172 中学生に対する学生参加型によるHIV予防教育の評価

津曲友紀¹⁾、徳久義治²⁾、山田 治³⁾

1)山口大学医学部保健学科 2)山口大学大学院医学系研究科博士前期課程 3)山口大学大学院医学系研究科

■日時：11月28日(水) 16:40~18:10

■会場：第6会場 コスモス②

OS25 服薬アドヒアランス

座長 池田 和子

(国立国際医療センターエイズ治療・研究開発センター)

畷井 浩子

(広島大学病院薬剤部)

OS25-178 当センター通院患者の服薬状況とHIV-RNA量リバウンドの影響因子に関する調査1

畑中祐子、山田由紀、池田和子、島田 恵、
武田謙治、井上誉子、大金美和、石垣今日子、
岡 慎一

国立国際医療センターエイズ治療・研究開発センター

OS25-179 当センター通院中患者の服薬状況とHIV-RNA量リバウンドの影響因子に関する研究2HIV-RNA量リバウンドした患者の服薬状況調査

山田由紀、畑中祐子、井上誉子、武田謙治、
石垣今日子、大金美和、池田和子、島田 恵、
岡 慎一

国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター

OS25-180 当院外来患者へのアンケート調査で見られた服薬の問題点と服薬指導の意義

宮崎菜穂子¹⁾、中村哲也²⁾、小田原 隆²⁾、
伊賀睦了³⁾、鯉淵智彦²⁾、遠藤宗臣²⁾、藤井 毅²⁾、
細野 治⁴⁾、森本幾夫⁴⁾、吉田久博⁵⁾、岩本愛吉²⁾

1) 東京大学医科学研究所 附属病院薬剤部 2) 東京大学医科学研究所 附属病院感染免疫内科 3) 九州大学病院 先端分子細胞治療科 4) 東京大学医科学研究所 附属病院アレルギー免疫科 5) 明治薬科大学 薬物体内動態学教室

OS25-181 拠点病院における服薬支援の確立

永井聡子¹⁾、上西秀典¹⁾、北村良雄¹⁾、岡野 晃²⁾

1) 独立行政法人 国立病院機構 滋賀病院 薬剤科 2) 独立行政法人 国立病院機構 滋賀病院 血液内科

OS25-182 未承認抗HIV薬による治療への薬剤師の関わり

治田匡平¹⁾、古西 満²⁾、善本英一郎²⁾、
宇野健司²⁾、笠原 敬²⁾、三笠桂一²⁾

1) 奈良県立医科大学附属病院薬剤部 2) 奈良県立医科大学感染症センター

OS25-183 チーム医療によりアドヒアランスが向上した1例

呉屋多恵子¹⁾、友利容子¹⁾、向井三穂子²⁾、
椎木創一³⁾、遠藤和郎³⁾

1) 沖縄県立中部病院薬剤部 2) 沖縄県立中部病院外来 3) 沖縄県立中部病院内科

OS25-184 ベトナム国都市部HIV/AIDS専門診療病院における治療アドヒアランスとサポート

石垣今日子¹⁾、田沼順子¹⁾、安岡 彰²⁾、岡 慎一¹⁾

1) 国立国際医療センターエイズ治療・研究開発センター 2) 国立大学法人長崎大学医学部・歯学部附属病院感染制御教育センター

OS25-185 タイ国ランパーン県におけるジェネリック抗HIV薬治療失敗に影響する人類学的、社会的、行動学的、臨床的因子の研究

土屋菜歩¹⁾、Panita Pathivanich²⁾、安田直史³⁾、
Pathom Sanwayanwalert⁴⁾、有吉紅也¹⁾

1) 長崎大学熱帯医学研究所感染症予防治療分野 2) ランパーン病院デイケアセンター 3) UNICEF ミャンマー 4) タイ国立衛生研究所

OS25-186 薬剤の投与剤数・剤型が服薬に及ぼす影響

野毛一郎¹⁾、森下和美¹⁾、吉田康秀²⁾、
宇賀神美代子³⁾、山本里佳⁴⁾、樋口 綾⁴⁾

1) 沼津市立病院 薬剤部 2) 沼津市立病院 呼吸器内科 3) 沼津市立病院 看護部 4) 沼津市立病院 ソーシャルワーカー

■日時：11月29日(木) 8:55~9:35

■会場：第3会場 ダリア①

OS26 ソーシャルワーク・その他

座長 田中 千枝子

(日本福祉大学社会福祉学部)

OS26-187 身体障害者手帳申請にかかわる環境についてー市町村アンケート調査報告ー

山下美津江¹⁾、辻 典子²⁾、山田三枝子²⁾、
正兼亜季²⁾、北 志保里²⁾、上田幹夫¹⁾

1) 石川県立中央病院 2) 石川県立中央病院、財団法人エイズ予防財団

OS26-188 受診前医療福祉相談の必要性の示唆～医療ソーシャルワーカーの一考察～

岡本 学、長塚美和

国立病院機構大阪医療センター医療相談室

OS26-189 エンパワメント・エバリュエーションによる受療環境づくり

田中千枝子¹⁾、小西加保留¹⁾
1)日本福祉大学 2)関西学院大学

OS26-190 暮らしから見えてきたHIV患者さんとの関わり

下畝正博
株式会社ひかり倶楽部

■日時：11月29日(木) 9:55~10:55

■会場：第3会場 ダリア ①

OS27 外国人支援・CSW

座長 東 優子

(大阪府立大学人間社会学研究科)

沢田 貴志

((特活) シェア=国際保健協力市民の会)

OS27-191 NPOとの連携による看護介入が在日外国人のアドヒアランス向上に成功した事例

木田美保¹⁾、坂部茂俊²⁾、辻 幸太²⁾、上部真嗣^{1,3)}、
田中ゆう子¹⁾、竹田久子¹⁾、森田栄奈¹⁾

1)山田赤十字病院看護部 2)山田赤十字病院内科 3)山田赤十字病院医療社会授業部

OS27-192 外国人移動労働者の生存戦略とHIV感染リスク：タイ北部都市のマイノリティーの事例から

小堀栄子¹⁾、前田祐子²⁾、木原正博¹⁾、木原雅子¹⁾

1)京都大学大学院医学研究科社会疫学分野 2)京都大学大学院医学研究科医学教育推進センター

OS27-193 特別な支援を必要とした外国人HIV感染妊婦の症例

森 尚義¹⁾、谷口晴記²⁾

1)三重県立総合医療センター薬剤部 2)三重県立総合医療センター産婦人科

OS27-194 当院におけるHIV/AIDS患者の分析

山本景三¹⁾、大石尚史²⁾

1)豊橋市民病院感染症管理センター 2)豊橋市民病院呼吸器・アレルギー内科

OS27-195 日本における成人異性愛男性の性娯楽施設・産業の利用とコンドーム使用

徐 淑子¹⁾、東 優子²⁾、野坂祐子³⁾、勝又沙織⁴⁾、
兵藤智佳⁵⁾、生島 嗣⁶⁾、池上千寿子⁶⁾

1)新潟県立看護大学 2)大阪府立大学 3)大阪教育大学
4)株式会社リブライフ 5)早稲田大学 6)ふれいす東京

OS27-196 タイ国におけるIndependent sex workersの意識と行動

谷口 恭

NPO法人GINA

■日時：11月29日(木) 16:00~17:30

■会場：第1会場 フェニックスホール

OS28 日和見感染症Ⅲ

座長 安岡 彰

(長崎大学医学部・歯学部附属病院)

山本 政弘

(国立病院機構九州医療センター免疫感染症科)

OS28-197 クリプトコッカス症にポリコナゾールが有効であった1例

東 澄、坂部茂俊、臼井英治、辻 幸太

山田赤十字病院

OS28-198 免疫再構築症候群として発症し、ステロイド治療によってコントロールできたクリプトコッカス髄膜炎の1例

坂本勇一¹⁾、前田卓哉²⁾、菊地 正¹⁾、鯉淵智彦³⁾、
遠藤宗臣¹⁾、藤井 毅³⁾、小田原 隆¹⁾、
岩本愛吉^{1,3)}

1)東京大学医科学研究所附属病院感染免疫内科 2)東京大学医科学研究所感染症国際研究センター 3)東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野

OS28-199 当院におけるクリプトコッカス髄膜炎の臨床像とHAART導入時期の検討

柳澤如樹¹⁾、菅沼明彦¹⁾、今村顕史¹⁾、味澤 篤¹⁾、
岸田修二²⁾

1)東京都立駒込病院感染症科 2)東京都立駒込病院神経内科

OS28-200 当院のHIV患者におけるクリプトコッカス症の臨床的検討

富成伸次郎、笹川 淳、矢嶋敬史郎、谷口智宏、渡邊 大、牧江俊雄、山本善彦、上平朝子、白阪琢磨

国立病院機構大阪医療センター免疫感染症科

OS28-201 結核性胸膜炎患者にRFPとEFVを併用した1症例

寺畑奈美¹⁾、奥村直哉¹⁾、久高祐一¹⁾、平野 淳¹⁾、高橋昌明¹⁾、横幕能行²⁾、間宮均人²⁾、安岡 彰⁴⁾、濱口元洋³⁾

1)国立病院機構名古屋医療センター薬剤科 2)名古屋医療センター 感染症科 3)名古屋医療センター 臨床研究センター 4)長崎大学医学部歯学部附属病院感染制御教育センター

OS28-202 サイトメガロウイルスによる虚血性腸炎で発症したAIDS症例

守田玲菜¹⁾、橋野 聡¹⁾、今村雅寛²⁾、浅香正博¹⁾

1)北海道大学 第3内科 2)北海道大学 血液内科

OS28-203 サイトメガロウイルス腸炎による小腸穿孔を契機に診断したAIDSの1剖検例

徳永博俊¹⁾、和田秀穂¹⁾、毛利圭二²⁾、定平吉都³⁾、杉原 尚¹⁾

1)川崎医科大学血液内科 2)川崎医科大学呼吸器内科 3)川崎医科大学病理

OS28-204 サイトメガロウイルス感染症が合併したニューモシスチス肺炎の1例

白井英治、坂部茂俊、辻 幸太

山田赤十字病院

OS28-205 Cutaneus Pneumocystosisの一例

須田昭子¹⁾、浜 真麻¹⁾、上田敦久¹⁾、岡 秀昭⁴⁾、中仙道亜弥⁴⁾、岳野光洋¹⁾、白井 輝³⁾、安達理恵²⁾、小田みどり²⁾、竹林早苗²⁾、松山奈央²⁾、沓名明子²⁾、石ヶ坪良明^{1,4)}

1)横浜市立大学附属病院リウマチ血液感染症内科 2)横浜市立大学附属病院看護部 3)横浜市立大学医学部看護学科 4)横浜市立大学医学部病態免疫制御内科

■日時：11月29日(木) 16:00~17:10

■会場：第2会場 ヒマワリ

OS29 宿主因子 I

座長 岩谷 靖雅

(国立感染症研究所エイズ研究センター)

間 陽子

(理化学研究所分子ウイルス学特別研究ユニット)

OS29-206 小動物由来APOBEC1によるHIV複製阻害の解析

池田輝政^{1,4)}、大杉剛生²⁾、松下修三³⁾、原田信志¹⁾、小糸 厚⁴⁾

1)熊本大学 医学薬学研究部 感染防御分野 2)熊本大学 生命資源研究・支援センター 病態遺伝分野 3)熊本大学 エイズ学研究センター 病態制御分野 4)熊本大学 医学薬学研究部 感染制御分野

OS29-207 HIV-1 NC と APOBEC3Gの逆転写反応への作用

岩谷靖雅^{1,2)}、杉浦 亙¹⁾

1)国立感染症研究所エイズ研究センター 2)エイズ予防財団

OS29-208 Protein Kinase AによるAPOBEC3Gのリン酸化と機能調節

白川康太郎^{1,2)}、高折晃史¹⁾、泉 泰輔¹⁾、松井道志¹⁾、井尾克宏¹⁾、内山 卓¹⁾

1)京都大学大学院医学研究科血液・腫瘍内科 2)エイズ予防財団リサーチレジデント

OS29-209 Hsp70によるHIV-1ウイルス粒子形成への影響

杉山隆一¹⁾、羽生勇一郎²⁾、長沼晴樹¹⁾、古川亜矢子⁴⁾、永田 崇⁴⁾、片平正人⁴⁾、高久 洋^{1,3)}

1)千葉工大 工 生命環境科学 2)エイズ予防財団 3)千葉工大 ハイテクリサーチセンター 4)横浜市立大学国際総合科学

OS29-210 HIV-1複製に關与する宿主因子N-myristoyltransferase isozymeに關する解析

高宗暢暁、棚田訓彰、郷田佳代子、三隅将吾、庄司省三

熊本大 院 医薬 薬学生化学

OS29-211 NAF1のHIV-1複製抑制性ドメインについての検討

山本典生¹⁾、田中千香^{1,2)}、佐藤人美^{1,2)}、
山本陽子¹⁾、山本直樹³⁾、山岡昇司¹⁾

1)東京医科歯科大学 ウイルス制御学 2)株式会社モチガセ 3)国立感染症研究所 エイズ研究センター

OS29-212 濾胞樹状細胞 (FDC) によるHIV-1潜伏感染細胞からのウイルス複製刺激機構：P-selectin / PSGL-1とSyk pathwayの関与の可能性

大庭賢二^{1,3)}、梁 明秀^{1,2)}、寺嶋一夫³⁾、山本直樹¹⁾

1)国立感染症研究所 エイズ研究センター 2)横浜市立大学大学院 医学研究科 分子病理学 3)東京医科歯科大学 歯科学総合研究科 ウイルス制御学

OS30-216 高齢HIV感染者に高率に起こった lopinavir/ritonavirとの関連を疑う不整脈の検討

本田美和子、仲村秀太、後藤耕司、柳沢邦雄、渡辺恒二、神村麻穂子、渡辺珠代、本田元人、塚田訓久、田沼順子、矢崎博久、瀧永博之、照屋勝治、立川夏夫、菊池 嘉、岡 慎一
国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター

OS30-217 日本人HIV患者におけるabacavir関連 Hypersensitivity Reactionsの発現頻度

本田元人、後藤耕司、仲村秀太、柳沢邦雄、神村麻穂子、渡辺珠代、塚田訓久、矢崎博久、田沼順子、本田美和子、瀧永博之、照屋勝治、立川夏夫、菊池 嘉、岡 慎一
国立国際医療センターエイズ治療研究開発センター

■日時：11月29日(木) 17:30~18:20

■会場：第2会場 ヒマワリ

OS30 副作用 I

座長 山元 泰之

(東京医科大学臨床検査医学講座)

■日時：11月29日(木) 16:00~17:10

■会場：第4会場 ダリア②

OS31 看護 I

座長 城崎 真弓

(国立病院機構九州医療センター看護部)

島田 恵

(国立国際医療センターエイズ治療・研究開発センター)

OS30-213 当院におけるHAART導入患者での骨粗鬆症の評価

高濱宗一郎¹⁾、山本政弘¹⁾、南 留美¹⁾、
安藤 仁¹⁾、城崎真弓²⁾、長与由紀子²⁾

1)国立病院機構 九州医療センター 免疫感染症科 2)国立病院機構 九州医療センター 看護部

OS30-214 腹部超音波検査による脂肪肝の有無と抗HIV療法に関する検討

安藤 仁¹⁾、山本政弘¹⁾、南 留美¹⁾、
高濱宗一郎¹⁾、城崎真由美²⁾、長与由紀子²⁾

1)独立行政法人国立病院機構 九州医療センター 免疫感染症科 2)独立行政法人国立病院機構 九州医療センター 感染症対策室看護部

OS30-215 HAARTによる脂質代謝異常と高分子アディポネクチンの関連

南 留美¹⁾、安藤 仁¹⁾、高濱宗一郎¹⁾、
城崎真弓²⁾、長与由紀子²⁾、山本政弘¹⁾

1)独立行政法人国立病院機構九州医療センター免疫感染症科 2)独立行政法人国立病院機構九州医療センター看護部

OS31-218 患者支援外来を開設して印象深い1事例の経過報告

豊島裕子

大阪市立総合医療センター

OS31-219 患者医療者関係構築の困難さを痛感した一例

村上未知子

東京大学医科学研究所附属病院

OS31-220 HIV/AIDS患者の長期療養を支援するための外来看護の検討—内服中断事例から—

結城美重¹⁾、後藤文子^{2,3)}、織田幸子⁴⁾、島田 恵⁵⁾、
山田 治⁶⁾
1)山口大学医学部付属病院看護部 2)広島大学病院 3)エイズ予防財団 4)NHO大阪医療センター 5)国立国際医療センターエイズ治療・研究開発センター 6)山口大学大学院医学系研究科

OS31-221 地域医療従事者との連携により在宅療養が継続できている2症例

野口明子¹⁾、山田由美子¹⁾、平野 淳²⁾、
横幕能行³⁾、菊池恵美子⁵⁾、間宮均人³⁾、濱口元洋⁴⁾
1) 国立病院機構名古屋医療センター看護部 2) 名古屋医療
センター薬剤部 3) 名古屋医療センター感染症科 4) 名古屋
医療センター臨床研究センター 5) 名古屋医療センター
/財団法人エイズ予防財団

OS31-222 HIV/AIDS患者に対する病棟内看護師教育の課題

井原国代、幸 史子
熊本大学医学部附属病院

OS31-223 中核拠点病院におけるHIV/AIDS看護師の現状と教育の課題

金森美香¹⁾、道念智美¹⁾、山口悦子¹⁾、宮城島拓人²⁾
1) 釧路労災病院 2) 釧路労災病院 内科

OS31-224 出張という形式へ変更後の院内レクチャーの効果

治川知子¹⁾、増田雅子¹⁾、山根美由紀¹⁾、
浅野智子¹⁾、龍 香織¹⁾、垣端美帆¹⁾、宮本典子¹⁾、
岡村稔子¹⁾、下司有加¹⁾、白阪琢磨²⁾
1) 国立病院機構 大阪医療センター 看護部 2) 国立病院
機構 大阪医療センター HIV/AIDS先端医療開発セン
ター

■日時：11月29日(木) 17：30～18：20

■会場：第4会場 ダリア②

OS32 看護Ⅱ

座長 織田 幸子

(国立病院機構 大阪医療センター看護部)

OS32-225 外来受診中断患者の背景—横浜市立市民病院の場合—

宮林優子¹⁾、奥村貴美子¹⁾、渡邊万里¹⁾、
阪本まり子¹⁾、倉井華子²⁾、相楽裕子²⁾
1) 横浜市立市民病院看護部 2) 横浜市立市民病院感染症部

OS32-226 HIV感染患者への医療体制ニーズに関する調査—セーフアセックス実施状況と医療者のセーフアセックス支援—

大野稔子、渡部恵子
北海道大学病院

OS32-227 長期入院AIDS患者の援助者の心理状態と看護支援のあり方について

関島将史、亀田史絵
東京大学医科学研究所附属病院

OS32-228 エイズ治療・研究開発センターにおける長期入院患者の動向と退院調整の検討

紺野和子、島田 恵、池田和子、田沼順子、
照屋勝治、岡 慎一
国立国際医療センター

OS32-229 AIDS発症の後遺障害による長期入院患者に対する退院調整および在宅療養支援に関する検討

島田 恵¹⁾、織田幸子²⁾、池田和子¹⁾、
小西加保留³⁾、永井英明⁴⁾
1) 国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター
2) NHO大阪医療センター HIV/AIDS先端医療開発セン
ター 3) 関西学院大学 4) NHO東京医療センター

■日時：11月29日(木) 16：00～17：20

■会場：第5会場 コスモス①

OS33 免疫・ワクチンⅢ

座長 高橋 秀実

(日本医科大学微生物学・免疫学)

川田 真幹

(東京大学医科学研究所感染症国際研究センター)

OS33-230 HIV患者の腸管粘膜組織における感染細胞の探索

松村次郎¹⁾、清水真澄¹⁾、高久千鶴乃¹⁾、
近江恭子¹⁾、吉田岳市³⁾、秋山純一³⁾、新谷英滋¹⁾、
岡 慎一²⁾、高橋秀実¹⁾

1) 日本医科大学微生物免疫学教室 2) 国立国際医療セン
ターエイズ治療研究開発センター 3) 国立国際医療セン
ター消化器科

OS33-231 HIV/AIDSの粘膜ワクチン開発のための基礎研究

浦田悟充¹⁾、三股亮太郎¹⁾、衛藤あゆみ¹⁾、
三隅将吾¹⁾、高橋義博^{1,2)}、増山光明^{1,2)}、
戸門洋志²⁾、高宗暢暁¹⁾、庄司省三¹⁾

1) 熊大院 医薬 薬学生化学 2) 株式会社新日本科学 安
全性研究所

OS33-232 HIV-1 Gag VLPs inhibit HIV-1 replication by induction of innate and adapted immune responses through activation of human dendritic cells and NK cells

Myint Oo Chang¹⁾、鈴木友幸²⁾、笠井勇太²⁾、渡辺 恵²⁾、高久 洋^{1,2)}

1)千葉工大 ハイテクリサーチセンター 2)千葉工大 工 生命環境科学

OS33-233 Production of Immunogenic Tat Proteins in Tomato Plants

Cueno Marni¹⁾、Antonio Laurena²⁾、安富康弘³⁾、Nina Gloriani-Barzaga⁴⁾、岡本 尚¹⁾

1)名古屋市立大学大学院医学研究科 2)Biochemistry Laboratory, Crop Science Cluster, College of Agriculture, University of the Philippines, Los Banos 3)三重大学大学院医学系研究科生態防御医学 4)College of Public Health, University of the Philippines, Manila

OS33-234 各種アジュバント候補を用いた抗HIV抗体産生能の検討

鈴木雅也^{1,3)}、小林 丘^{1,2)}、山下裕介¹⁾、山南隆徳²⁾、山本直樹¹⁾、石川晃一¹⁾

1)国立感染研エイズ研究センター 2)大日精化工業(株) 3)現(株)三菱化学安科研

OS33-235 HIV-1感染を予防する中和抗体誘導型ワクチンの開発

吉田篤司、島田 勝、奥田研爾

横浜市立大学大学院医学研究科分子生体防御学講座

OS33-236 長期非進行症例における交叉中和のメカニズムの研究 I; 中和単クローン抗体の作成と解析

松下修三、西田吉辰、柴田潤二、畑田万紀子、吉村和久

熊本大学エイズ学研究センター、病態制御分野

OS33-237 長期非進行症例(LTNP)における交叉中和のメカニズムの研究 II; 中和単クローン抗体のsubtype B panelに対する交差中和活性

西田吉辰¹⁾、柴田潤二^{1,2)}、吉村和久¹⁾、松下修三¹⁾

1)熊本大学エイズ学研究センター病態制御分野 2)日本学術振興会特別研究員DC2

■日時：11月29日(木) 17:30~18:10

■会場：第5会場 コスモス①

OS34 歯科

座長 前田 憲昭

(医療法人皓歯会)

OS34-238 HIV感染患者の歯科治療の現状と今後の病医院との連携のあり方について

宮田 勝¹⁾、高木純一郎¹⁾、能島初美²⁾、山田三枝子³⁾、辻 典子³⁾、上田幹夫⁴⁾、前田憲昭⁵⁾

1)石川県立中央病院歯科口腔外科 2)石川県立中央病院歯科技術室 3)石川県立中央病院(エイズ予防財団) 4)石川県立中央病院血液免疫内科 5)(医)社団皓歯会

OS34-239 エイズ治療・研究開発センターの歯科研修評価 ―修了生の歯科診療ネットワーク参加を推進するために―

中川裕美子¹⁾、前田憲昭³⁾、岡 慎一¹⁾

1)国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター 2)財団法人 エイズ予防財団 3)医療法人社団 皓歯会

OS34-240 国公立大学における歯科学生に対する院内感染対策教育の現状とHIV感染者への歯科診療に関する教育の意義

高木律男¹⁾、池野 良¹⁾、児玉泰光¹⁾、吉野 宏²⁾

1)新潟大学歯医学総合研究科 顎顔面口腔外科学分野 2)広島大学 歯科診療所

OS34-241 重症口腔粘膜障害をきたした急性HIV感染症の一例

舟木万季¹⁾、味澤 篤²⁾、関谷紀貴²⁾、村松 崇²⁾、相野田祐介³⁾、柳澤如樹²⁾、菅沼明彦²⁾、今村顕史²⁾、池上由美子⁴⁾、千葉 緑⁴⁾、茂木伸夫⁴⁾

1)都立府中病院 2)都立駒込病院感染症科 3)都立墨東病院 4)都立駒込病院歯科口腔外科

■日時：11月29日(木) 16:00~17:20

■会場：第6会場 コスモス②

OS35 薬剤耐性 I

座長 蜂谷 敦子

(国立国際医療センターエイズ治療・研究開発センター)

南 留美

(国立病院機構九州医療センター免疫感染症科)

OS35-242 LC-MSによる薬剤耐性変異の検出

加藤真吾、須藤弘二

慶應義塾大学 医学部 微生物学・免疫学教室

OS35-243 **核酸系 (NRTI) および非核酸系逆転写酵素阻害剤 (NNRTI) に対する多剤耐性変異N348Iについて ~その1/基礎的検討**

蜂谷敦子^{1,2)}、児玉栄一³⁾、瀧永博之¹⁾、松岡雅雄³⁾、滝口雅文²⁾、岡 慎一¹⁾

1) 国立国際医療センター エイズ治療研究開発センター
2) 熊本大学 エイズ学研究センター ウイルス制御分野
3) 京都大学 ウイルス研究所附属エイズ研究施設 感染免疫研究領域

OS35-244 **核酸系 (NRTI) および非核酸系逆転写酵素阻害剤 (NNRTI) に対する多剤耐性変異N348Iについて ~その2/臨床解析**

蜂谷敦子^{1,2)}、児玉栄一³⁾、瀧永博之¹⁾、松岡雅雄³⁾、滝口雅文²⁾、岡 慎一¹⁾

1) 国立国際医療センター エイズ治療研究開発センター
2) 熊本大学 エイズ学研究センター ウイルス制御分野
3) 京都大学 ウイルス研究所附属エイズ研究施設 感染免疫研究領域

OS35-245 **プロテアーゼ阻害剤耐性獲得に関与するGag 領域変異の解析**

青木 学、青木宏美、満屋裕明

熊本大学大学院医学薬学研究部・血液内科学・感染免疫診療部

OS35-246 **東京都内保健所等のHIV検査陽性例の血清学的、遺伝子学的解析**

貞升健志、長島真美、新開敬行、尾形和恵、吉田靖子、矢野一好

東京都健康安全研究センター 微生物部

OS35-247 **臨床検体由来SubtypeC HIV-1 proteaseの薬剤耐性機構に関する構造化学的研究**

松山 翔¹⁾、大出裕高¹⁾、柿澤淳子²⁾、杉浦 互²⁾、星野忠次¹⁾

1) 千葉大学大学院薬学研究院 2) 国立感染症研究所エイズ研究センター

OS35-248 **CRF01_AEとサブタイプBのプロテアーゼの構造解析**

柿澤淳子¹⁾、松山 翔²⁾、大出裕高²⁾、星野忠次²⁾、大高泰靖³⁾、岩谷靖雅¹⁾、西澤雅子¹⁾、Rajintha Bandaranayake⁴⁾、Celia A Schiffer⁴⁾、杉浦 互¹⁾

1) 国立感染症研究所 エイズ研究センター 2) 千葉大学大学院 薬学研究院 3) 千葉科学大学 薬学部 4) University of Massachusetts Medical School

OS35-249 **多剤併用療法がインテグラーゼの多様性に及ぼす影響について**

鈴木寿子¹⁾、巖 馬華¹⁾、松田昌和³⁾、藤野真之¹⁾、西澤雅子¹⁾、岩谷靖雅¹⁾、杉浦 互^{1,2)}

1) 国立感染症研究所 2) 名古屋医療センター 3) 三菱化学メディエンス

■日時：11月29日(木) 17:30~18:20

■会場：第6会場 コスモス②

OS36 薬剤耐性Ⅱ

座長 森 治代

(大阪府立公衆衛生研究所)

OS36-250 **薬剤耐性HIV-1の出現と伝播**

服部純子¹⁾、重見 麗¹⁾、伊部史朗¹⁾、奥村直哉²⁾、一三武二郎³⁾、横幕能行¹⁾、間宮均人¹⁾、濱口元洋¹⁾、金田次弘¹⁾

1) 国立病院機構名古屋医療センター 臨床研究センター 2) 薬剤科 3) 研究検査科

OS36-251 **HARRT下における連続サンプルを用いた経時的なHIVの宿主内進化解析**

長谷川直紀¹⁾、杉浦 互²⁾、任 鳳蓉¹⁾、松田昌和²⁾、柴田潤子¹⁾、田中 博¹⁾

1) 東京医科歯科大学難治疾患研究所生命情報学 2) 国立感染症研究所エイズ研究センター

OS36-252 **HIV-1のRT領域における遺伝子組換え価と突然変異率の多様性への寄与**

椎野禎一郎¹⁾、佐藤裕徳²⁾、保科佳美¹⁾、山本直樹¹⁾、武部 豊¹⁾

1) 国立感染症研究所エイズ研究センター 2) 国立感染症研究所病原体ゲノム解析センター

OS36-253 **抗HIV薬剤投与下におけるProteaseとGagの共進化に関する解析**

柴田潤子^{1,2)}、任 鳳蓉¹⁾、西澤雅子²⁾、藤野真之²⁾、松田昌和²⁾、岩谷靖雅²⁾、杉浦 互²⁾、田中 博¹⁾

1) 東京医科歯科大学大学院生命情報科学教育部 2) 国立感染症研究所エイズ研究センター

OS36-254 **感染初期での薬剤耐性HIVの出現に関する数理的研究**

波江野 洋、巖佐 庸

九州大学大学院理学府

■日時：11月30日(金) 9:00~9:50

■会場：第1会場 フェニックスホール

OS37 副作用Ⅱ

座長 青木 眞
(サクラ精機)

OS37-255 NASHを合併したHIV感染症の1例

張 仁美¹⁾、津畑千佳子²⁾、手塚貴文¹⁾、
田邊嘉也¹⁾、下条文武¹⁾

1)新潟大学大学院医歯学総合研究科 臨床感染制御分野
(第二内科) 2)新潟県立中央病院

OS37-256 抗HIV薬のCYP3A4阻害作用ーリトナ ビル投与中に吸入ステロイド剤フルチカ ゾンの肝代謝抑制により薬剤性クッシング 症候群および医原性副腎皮質不全を来 した一例

林 栄治¹⁾、阿部浩子¹⁾、古垣齊広¹⁾、吉原 慶¹⁾、
今村茂樹¹⁾、向後謙二²⁾、上野光一³⁾、平井愛山¹⁾

1)千葉県立東金病院 内科 2)千葉県立東金病院 薬剤部
3)千葉大学大学院薬学研究院 高齢者薬剤学教室

OS37-257 Abacavir/3TC合剤にて発熱、発疹、 重篤な肝機能障害をきたした一例

林 栄治、今村茂樹、平井愛山

千葉県立東金病院 内科

OS37-258 アタザナビルによる尿路結石で内服薬の 変更を余儀なくされた1例

古谷野 伸

旭川医科大学小児科

OS37-259 HIV感染症に対するエムトリシタピン投 与による安全性と皮膚変色発現に関する 検討(第3報)

山元泰之¹⁾、西田恭治¹⁾、天野景裕¹⁾、鈴木隆史¹⁾、
山中 晃¹⁾、福武勝幸¹⁾、入澤亮吉²⁾、加藤雪彦²⁾、
斎藤万寿吉²⁾、坪井良治²⁾、小田原 隆³⁾、
中村哲也³⁾、今村顕史⁴⁾、味澤 篤⁴⁾、根岸昌功⁴⁾、
田所丈嗣⁵⁾、白阪琢磨⁶⁾

1)東京医科大学臨床検査医学講座 2)東京医科大学皮膚科
学講座 3)東京大学医科学研究所附属病院 4)東京都立駒
込病院 5)国立病院機構大阪医療センター皮膚科 6)国立
病院機構大阪医療センター

■日時：11月30日(金) 15:40~17:00

■会場：第1会場 フェニックスホール

OS38 日和見感染症Ⅳ

座長 味澤 篤
(東京都立駒込病院感染症科)

中村 匡宏

(大阪市立総合医療センター感染症センター)

OS38-260 エイズ合併カポジ肉腫の治療における Liposomal doxorubicinの位置づけ についての検討

関谷紀貴、相野田祐介、村松 崇、舟木万季、
柳澤如樹、菅沼明彦、今村顕史、味澤 篤

東京都立駒込病院感染症科

OS38-261 トキソプラズマ脳炎、AIDS患者に合併し た口蓋潰瘍の一例

大谷知穂、玉嶋貞宏

聖隷浜松病院

OS38-262 HAART施行中に限局性 Mycobacterium avium関節炎/骨髄 炎をきたしたHIV感染者の一例

遠藤知之¹⁾、藤本勝也¹⁾、山本 聡^{1,2)}、西尾充史¹⁾、
渡辺直也³⁾、眞島任史³⁾、佐藤典宏⁴⁾、小池隆夫¹⁾

1)北海道大学病院 第二内科 2)エイズ予防財団 3)北海
道大学病院 整形外科 4)北海道大学病院 高度先進医療
支援センター

OS38-263 ST合剤による2次予防中に再燃をきた したAIDS合併ニューモシスチス肺炎の 一例-免疫再構築症候群と日和見感染症 再燃の異同について-

田里大輔¹⁾、仲村秀太^{1,2)}、那覇 唯¹⁾、原永修作¹⁾、
比嘉 太¹⁾、健山正男¹⁾、藤田次郎¹⁾

1)琉球大学大学院医学研究科感染制御学講座分子病態感染
症学分野(第一内科) 2)国立国際医療センターエイズ治
療・研究開発センター

OS38-264 当院で経験したHIV感染症に合併した進 行性多巣性白質脳症5症例の臨床的検討

村松 崇¹⁾、関谷紀貴¹⁾、相野田祐介¹⁾、
舟木万季¹⁾、柳澤如樹¹⁾、菅沼明彦¹⁾、今村顕史¹⁾、
味澤 篤¹⁾、岸田修二²⁾

1)東京都立駒込病院感染症科 2)東京都立駒込病院脳神経
内科

OS38-265 潰瘍性大腸炎を合併したHIV感染者の一例

河口貴昭、酒匂美奈子、吉村直樹、柳 富子、高添正和

社会保険中央総合病院内科

OS38-266 悪性リンパ腫合併が考慮された結核性胸膜炎発症HIV急性感染症の一例と名古屋医療センター受診HIV感染者の抗酸菌感染症合併例の概略

横幕能行、間宮均人、濱口元洋、野口明子、山田由美子、奥村直哉、平野 淳、久高祐一

国立病院機構名古屋医療センター

OS38-267 難治性咽頭炎を契機に診断された特発性食道潰瘍の1例

蔵本浩一、中村 朗、神戸敏行

国保 旭中央病院 内科

■日時：11月30日(金) 9:00~10:00

■会場：第2会場 ヒマワリ

OS39 宿主因子Ⅱ

座長 増田 貴夫

(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科)

梁 明秀

(国立感染症研究所エイズ研究センター)

OS39-268 Alpha-Fetoprotein (AFP) Disturbs Differentiation to Dendritic Cells (DC) and DC Transfer of HIV-1 to Lymphocytes

森内昌子、森内浩幸

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 新興感染症病態制御学系 感染病態制御学

OS39-269 Cyclin T1はHIV Tatの安定性に関与する

今井健一、朝光かおり、岡本 尚

名古屋市立大学 医学研究科 細胞分子生物

OS39-270 MAPK様キナーゼNLKによる新規HIV転写調節機構の解析

金澤 智¹⁾、石谷 閑²⁾、石谷 太²⁾、松本邦弘³⁾、岡本 尚¹⁾

1)名古屋市立大学 大学院医学研究科 細胞分子生物学

2)九州大学 生体防御医学研究所 細胞統御システム分野

3)名古屋大学 大学院理学研究科 生命理学

OS39-271 HIV-1インテグラーゼ結合宿主因子Gemin2はインテグラーゼの安定性に関与する

西辻裕紀^{1,2)}、小櫃冨未¹⁾、高津 悟¹⁾、金平 舞¹⁾、神奈木真理¹⁾、増田貴夫¹⁾

1)東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科免疫治療学

2)財団法人エイズ予防財団

OS39-272 ヒト免疫不全ウイルス1型(HIV-1) nucleocapsid protein (NCp7) の核外移行へのExportin-5の関与

松田 剛、間 陽子

理化学研究所 分子ウイルス

OS39-273 Post-translational regulation of HIV-1 proteins revealed a new type of virus-host cell interaction for HIV-1 replication and pathogenesis

梁 明秀^{1,2)}、澤崎達也³⁾、山本直樹²⁾

1)横浜市立大学医学部分子病理学 2)国立感染症研究所エイズ研究センター 3)愛媛大学無細胞生命科学工学研究センター

■日時：11月30日(金) 15:40~16:50

■会場：第2会場 ヒマワリ

OS40 免疫・ワクチン

座長 田中 勇悦

(琉球大学大学院医学研究科)

上野 貴将

(熊本大学エイズ研究センター)

OS40-274 11-mer overlap peptideを用いたHIV-1 CTLエピトープの同定

坂本修平¹⁾、岡 慎一²⁾、滝口雅文¹⁾

1)熊本大学エイズ学研究センター ウイルス制御分野

2)国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター

OS40-275 **Overlap peptideを用いたHLA-B*4801拘束性HIV-1特異的CD8T細胞のエピトープ同定**

村越勇人¹⁾、北野光崇¹⁾、岡 慎一²⁾、滝口雅文¹⁾

1)熊本大学エイズ学研究中心ウイルス制御分野 2)国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター

OS40-276 **Characterization of CD4+ T cell Epitopes on HIV-1 Nef protein**

Nan Zheng¹⁾、Shinichi Oka²⁾、Masafumi Takiguchi¹⁾

1)Division of Viral Immunology, Center for AIDS Research, Kumamoto University, Kumamoto
2)AIDS Clinical Center, International Medical Center of Japan, Tokyo

OS40-277 **CD4陽性NKT細胞とHIV-1による感染拡大への相互作用**

高久千鶴乃、渡邊恵里、大脇敦子、清水真澄、松村次郎、高久 俊、渡理英二、新谷英滋、高橋秀実

日本医科大学微生物免疫学教室

OS40-278 **エイズ樹状細胞免疫療法にむけて：未精製末梢血単核球群からの樹状細胞分化誘導**

児玉 晃、近藤佳代、張 麗峰、田中礼子、大隈 和、田中勇悦

琉球大学大学院医学研究科免疫学分野

OS40-279 **糖鎖欠失SIVのheterologous SIV チャレンジ感染に対する生ワクチン効果**

杉本智恵^{1,2)}、山本直樹²⁾、永井美之³⁾、森 一泰^{1,2)}

1)JST CREST 2)感染研・エイズ研究センター 3)理研・感染症研究ネットワーク支援センター

OS40-280 **サルでのウイルスベクターワクチンを用いた治療効果の検討**

島田 勝、井野麻美、吉田篤司、奥田研爾

横浜市立大学医学部分子生体防御学

■日時：11月30日(金) 8:50~10:00

■会場：第3会場 ダリア ①

OS41 陽性者支援

座長 山中 京子

(大阪府立大学人間社会学部)

井上 洋士

(東京大学大学院医学系研究科)

OS41-281 **HIV陽性者の相談内容と就労に関する考察**

生島 嗣、福原寿弥、牧原信也、池上千寿子
特定非営利活動法人 ぶれいす東京

OS41-282 **HIV陽性者やその周囲の人への相談サービスにおける新規相談の分析**

牧原信也、生島 嗣、福原寿弥、池上千寿子
特定非営利活動法人 ぶれいす東京

OS41-283 **長期療養におけるHIV陽性者のライフ・マネジメントに関する質問紙調査**

砂川秀樹¹⁾、生島 嗣²⁾、長谷川博史³⁾、矢島 嵩²⁾

1)エイズ予防財団流動研究員 2)ぶれいす東京 3)日本HIV陽性者ネットワーク・ジャンププラス

OS41-284 **新陽性者PEER Group Meeting (PGM) 参加者のプロフィール分析**

矢島 嵩、福原寿弥、生島 嗣
特定非営利活動法人 ぶれいす東京

OS41-285 **「自分の人生を自分なりに生きていくこと」を支援するピアサポーター養成の取り組み**

清水茂徳^{1,2)}、藤本悦男²⁾

1)東洋大学大学院福祉社会デザイン研究科 2)ライフ・エイズ・プロジェクト(LAP)

OS41-286 **ケースマネジメントスキルを使ったHIV陽性者のための性行動変容支援サービスに関する研究**

藤原良次¹⁾、早坂典生¹⁾、橋本 謙²⁾、長谷川博史³⁾、矢島 嵩⁴⁾、間島孝子¹⁾、山縣真矢¹⁾、山田富秋⁵⁾、本郷正武⁶⁾、大北全俊⁷⁾、木原正博⁸⁾、木原雅子⁸⁾

1)りょうちゃんず 2)岐阜県スクールカウンセラー
3)ジャンププラス 4)ぶれいす東京 5)松山大学 6)東北大学 7)大阪大学 8)京都大学

OS41-287 患者教育の変遷：サンフランシスコにおけるHIV・AIDS対策

Kobayashi Masami
DW Associates

■日時：11月30日(金) 15:40~16:50

■会場：第3会場 ダリア ①

OS42 薬害HIV感染

座長 井上 洋士

(東京大学大学院医学系研究科)

山田 富秋

(松山大学人文学部)

OS42-288 血液製剤によるHIV感染者の調査成績 第1報 CD4値、HIV-RNA量と治療の現状と推移

白阪琢磨¹⁾、日笠 聡²⁾、岡 慎一³⁾、
川戸美由紀⁴⁾、吉崎和幸⁵⁾、木村 哲⁶⁾、
福武勝幸⁷⁾、橋本修二⁴⁾

1)国立病院機構大阪医療センター HIV/AIDS先端医療センター 2)兵庫医科大学 血液内科 3)国立国際医療センター エイズ治療研究開発センター 4)藤田保健衛生大学医学部 衛生学 5)大阪大学 保健センター 6)東京通信病院 7)東京医科大学 臨床検査医学

OS42-289 薬害HIV感染患者の追跡的研究(第1報)健康と生活面の変化の様相と主観的健康変化の要因

井上洋士¹⁾、山崎喜比古¹⁾、溝田友里¹⁾、
清水由香²⁾、伊藤美樹子³⁾、関 由起子⁴⁾、
若林子ヒロ⁵⁾、戸ヶ里泰典¹⁾、横山由香里¹⁾、
大平勝美⁶⁾、小山昇孝⁶⁾、後藤智己⁶⁾、森戸克則⁶⁾

1)東京大学大学院医学系研究科健康社会学分野 2)大阪市立大学大学院生活科学科 3)大阪大学大学院総合ヘルスプロモーション科学 4)埼玉大学教育学部 5)埼玉県立大学保健医療福祉学部 6)薬害HIV感染被害者(患者・家族)生活実態調査委員会

OS42-290 薬害HIV感染患者の追跡的研究(第2報)ストレス対処能力SOCの関連要因および効果

山崎喜比古¹⁾、井上洋士¹⁾、溝田友里¹⁾、
清水由香²⁾、伊藤美樹子³⁾、関 由起子⁴⁾、
若林子ヒロ⁵⁾、戸ヶ里泰典¹⁾、横山由香里¹⁾、
大平勝美⁶⁾、小山昇孝⁶⁾、後藤智己⁶⁾、森戸克則⁶⁾

1)東京大学大学院医学系研究科健康社会学分野 2)大阪市立大学大学院生活科学科 3)大阪大学大学院総合ヘルスプロモーション科学 4)埼玉大学教育学部 5)埼玉県立大学保健医療福祉学部 6)薬害HIV感染被害者(患者・家族)生活実態調査委員会

OS42-291 薬害HIV感染被害の生存患者の母親・父親が経験した生活の影響と支援ニーズ：2005年の全国調査から

清水由香¹⁾、井上洋士²⁾、溝田友里²⁾、
山崎喜比古²⁾、関 由起子³⁾、若林子ヒロ⁴⁾、
八巻知香子⁵⁾、伊藤美樹子⁶⁾、大平勝美⁷⁾、
後藤智己⁷⁾、小山昇孝⁷⁾、森戸克則⁷⁾

1)大阪市立大学大学院生活科学研究科 2)東京大学大学院医学系研究科健康社会学 3)埼玉大学教育学部 4)埼玉県立大学保健医療福祉学部 5)日本学術振興会 6)大阪大学大学院総合ヘルスプロモーション科学 7)薬害HIV感染被害者(患者・家族)生活実態調査委員会

OS42-292 2006年度血液凝固異常症全国調査で抽出されたHIV未治療症例について

立浪 忍¹⁾、瀧 正志²⁾、白幡 聡³⁾、
浅原美恵子⁴⁾、桑原理恵⁵⁾、三間屋純一⁶⁾

1)聖マリアンナ医科大学医学統計 2)聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院小児科 3)産業医科大学小児科 4)聖マリアンナ医科大学小児科 5)聖マリアンナ医科大学アイソトープ研究施設 6)静岡県立こども病院血液腫瘍科

OS42-293 一小児病院におけるHIV感染成人血友病患者の現状と診療上の問題点

高嶋能文、呉 彰、堀越泰雄、三間屋純一
静岡県立こども病院血液腫瘍科

OS42-294 国立国際医療センターにおける薬害エイズ患者の入院の変遷からみたケア支援の検討

池田和子¹⁾、大金美和¹⁾、武田謙治¹⁾、山田由紀¹⁾、
畑中祐子¹⁾、石垣今日子¹⁾、井上誉子¹⁾、
中川裕美子¹⁾、紺野和子¹⁾、沼 直美¹⁾、
島田 恵¹⁾、岡 慎一¹⁾

1)国立国際医療センター/エイズ治療・研究開発センター 2)財団法人エイズ予防財団

一般演題

■日時：11月30日(金) 9:00~10:00

■会場：第4会場 ダリア②

OS43 臨床：その他Ⅱ

座長 健山 正男

(琉球大学大学院医学研究科)

古西 満

(奈良県立医科大学附属病院感染症センター)

OS43-295 北海道内におけるHIV感染者の初診時状況調査

藤澤文絵¹⁾、橋野 聡¹⁾、近藤 健¹⁾、浅香正博¹⁾、大野稔子²⁾

1)北海道大学病院 第三内科 札幌HIVフォーラム 2)北海道大学病院 看護部

OS43-296 性感染症またはその疑いがあるハイリスク患者に対するHIV感染状況の調査

正兼亜季¹⁾、山田三枝子¹⁾、北 志保里¹⁾、辻 典子¹⁾、小谷岳春²⁾、上田幹夫²⁾

1)石川県立中央病院(エイズ予防財団) 2)石川県立中央病院血液免疫内科

OS43-297 当院におけるHIV診療の現況—地方中核拠点病院の現況と課題について—

高田清式¹⁾、薬師神芳洋²⁾、長谷川 均²⁾、安川 均²⁾、羽藤高明³⁾、井門敬子⁴⁾

1)愛媛大学医学部附属病院 総合臨床研修センター 2)愛媛大学医学部 第一内科 3)愛媛大学医学部附属病院 輸血部 4)愛媛大学医学部附属病院 薬剤部

OS43-298 北海道内におけるHIV診療従事医師に対する意識調査

藤澤文絵¹⁾、橋野 聡¹⁾、近藤 健¹⁾、浅香正博¹⁾、大野稔子²⁾

1)北海道大学病院 第三内科 札幌HIVフォーラム 2)北海道大学病院 看護部

OS43-299 千葉県におけるHIV感染合併の透析診療の現状と課題

今村茂樹、林 栄治、平井愛山

千葉県立東金病院内科

OS43-300 当院において、長期の通院中断後に再受診したHIV感染者の経過についての検討

相野田祐介、関谷紀貴、村松 崇、舟木万季、柳澤如樹、菅沼明彦、今村顕史、味澤 篤

東京都立駒込病院

■日時：11月30日(金) 15:40~17:00

■会場：第4会場 ダリア②

OS44 肝炎

座長 菊池 嘉

(国立国際医療センターエイズ治療・研究開発センター)

四柳 宏

(東京大学感染症内科)

OS44-301 HIV/HBV重複感染者に対する抗HBV作用薬投与の検討

山本桂子¹⁾、髭 修平¹⁾、山本洋一¹⁾、中西 満¹⁾、藤澤文絵¹⁾、小野澤真弘¹⁾、加畑 馨¹⁾、中馬 誠¹⁾、近藤 健¹⁾、橋野 聡¹⁾、渡部恵子¹⁾、大野稔子¹⁾、浅香正博¹⁾、田中淳司²⁾、今村雅寛²⁾、佐藤典宏³⁾、小池隆夫³⁾

1)北海道大学病院第三内科 2)北海道大学病院血液内科 3)北海道大学病院第二内科

OS44-302 HIV/HBV重複感染におけるEntecavir使用4症例について

笹川 淳¹⁾、上平朝子¹⁾、河村紀代美¹⁾、三田英治²⁾、加藤道夫²⁾、白阪琢磨¹⁾

1)国立病院機構 大阪医療センター 免疫感染症科 2)国立病院機構 大阪医療センター 消化器科

OS44-303 初回治療としてTDF/3TCを含む抗レトロウイルス療法を実施したHBe抗原陽性HIV患者の臨床経過

田沼順子、齊藤可奈、後藤耕司、柳沢邦雄、仲村秀太、渡辺恒二、神村麻穂子、渡邊珠代、本田元人、矢崎博久、塚田訓久、本田美和子、瀧永博之、照屋勝治、立川夏夫、菊池 嘉、岡 慎一

国立国際医療センター エイズ治療開発センター

OS44-304 非代償期肝硬変のHBV・HIV重複感染症に対しPIを含めたHAARTに変更し得た1例

吉野友祐、北沢貴利、奥川 周、原田壮平、畠山修司、糸山 智、太田康男、小池和彦

東京大学感染症内科

OS44-305 当院におけるHIV/HCV重複感染例の現状

上平朝子¹⁾、加藤道夫²⁾、矢嶋敬史郎¹⁾、
谷口智宏¹⁾、笹川 淳¹⁾、椎木創一¹⁾、
富成伸次郎¹⁾、渡邊 大¹⁾、牧江俊雄¹⁾、
山本善彦¹⁾、白阪琢磨¹⁾

1)国立病院機構 大阪医療センター 免疫感染症科・HIV/AIDS 先端医療開発センター 2)国立病院機構 大阪医療センター 消化器科

OS44-306 HIV/HCV重複感染血液凝固異常症のHCV感染に対するインターフェロンの治療状況

瀧 正志¹⁾、立浪 忍²⁾、浅原美恵子³⁾、
長江千愛³⁾、桑原理恵⁴⁾、白幡 聡⁵⁾、三間屋純一⁶⁾

1)聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院小児科 2)聖マリアンナ医科大学医学統計 3)聖マリアンナ医科大学小児科
4)聖マリアンナ医科大学アイソトープ研究施設 5)産業医科大学小児科 6)静岡県立子ども病院血液腫瘍科

OS44-307 慢性C型肝炎に対するPEG-IFN/RBV治療中の重篤な肝機能障害のため短期間服薬不能になった後、抗HIV薬に多剤耐性となったHIV/HCV重複感染の血友病A症例

長江千愛¹⁾、山下敦己¹⁾、武藤真二¹⁾、立浪 忍²⁾、
瀧 正志³⁾

1)聖マリアンナ医科大学 小児科 2)聖マリアンナ医科大学医学統計 3)聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 小児科

OS44-308 HIV感染症におけるB型肝炎ウイルス・C型肝炎ウイルス・梅毒の重複感染に関する研究

斎田瑞恵、内藤俊夫、片山暁子、福田 洋、
磯沼 弘、檀原 高、林田康男

順天堂大学医学部総合診療科

■日時：11月30日(金) 9:00~9:50

■会場：第5会場 コスモス①

OS45 分子疫学 I

座長 武部 豊

(国立感染症研究所エイズ研究センター)

OS45-309 アジアにおけるCRF01_AE 伝播の年代推定

廖 華南¹⁾、Kok Keng Tee¹⁾、長谷彩希¹⁾、
上西理恵¹⁾、Xiao Jie Li¹⁾、Nguen tran Hien²⁾、
草川 茂¹⁾、Pybus Oliver³⁾、武部 豊¹⁾

1)国立感染症研究所エイズ研究センター第一室 2)ベトナム国立衛生疫学研究所 3)オックスフォード大学動物学部

OS45-310 中国湖北省HIV/HCV疫学とHIV薬剤耐性及びHIV-1B' 起源解析

楊 栄閣

中国科学院 武漢ウイルス研究所 エイズ研究グループ

OS45-311 北タイのHIV感染夫婦におけるgag遺伝子系統樹解析

森 正彦¹⁾、椎野禎一郎²⁾、吉田レイミント¹⁾、
有吉紅也¹⁾

1)長崎大学 医学部 熱帯医学研究所 感染症予防治療分野 2)国立感染症研究所

OS45-312 コンゴ共和国の海岸部都市に流行するHIV遺伝子多様性の解析

安永みゆき¹⁾、Raphael Taty-Taty²⁾、
Fabien Niama³⁾、Blaise Bikandou³⁾、
石松美沙¹⁾、関口永子¹⁾、米田幸子¹⁾、
Henri Joseph Parra³⁾、井戸栄治¹⁾

1)京都大学ウイルス研究所 附属新興ウイルス感染症研究センター 2)Centre de Pathologie Infectieuse, Point-Noire, Republic of Congo 3)Laboratoire National de Sante Public, Brazzaville, Republic of Congo

OS45-313 CHANGES IN THE HIV-1 ENVELOPE GENE FROM CHILDREN IN KENYA

Raphael Lwembe、Raphael Lihana、
石崎有澄美、宮下宙子、松下香織、景山誠二、
市村 宏

金沢大学医学系研究科ウイルス感染症制御学講座

■日時：11月30日(金) 15:40~17:00

■会場：第5会場 コスモス①

OS46 分子疫学Ⅱ

座長 近藤 真規子

(神奈川県衛生研究所)

椎野 禎一郎

(国立感染症研究所エイズ研究センター)

OS46-314 HIV-1 env遺伝子の多様性進化

吉田いづみ¹⁾、西澤雅子²⁾、藤野真之²⁾、
仲宗根 正²⁾、岩谷靖雅²⁾、長谷川直紀¹⁾、
柴田潤子¹⁾、杉浦 互²⁾、任 鳳蓉¹⁾、田中 博¹⁾

1)東京医科歯科大学大学院 生命情報学教育部 2)国立感染症研究所 エイズ研究センター

OS46-315 HIV-1 CRF01_AE V3の変異解析

佐藤裕徳¹⁾、横山 勝¹⁾、神田忠仁¹⁾、早川 智²⁾、
北村勝彦³⁾、長縄 聡^{2,3)}

1)国立感染症研究所 病原体ゲノム解析研究センター
2)日本大学医学部微生物分野 3)横浜市立大学情報システム予防医学

OS46-316 名古屋地区の未治療患者に検出された HIV-1の分子疫学解析

伊部史朗、藤崎誠一郎、清水香代子、中村和代、
服部純子、重見 麗、藤崎彩恵子、横幕能行、
間宮均人、濱口元洋、金田次弘

国立病院機構名古屋医療センター臨床研究センター

OS46-317 日本で流行しているHIV-1サブタイプBのdiversity

近藤真規子¹⁾、宮崎裕美^{1,2)}、須藤弘二^{1,3)}、
佐野貴子¹⁾、倉井華子⁴⁾、相楽裕子⁴⁾、岩室紳也⁵⁾、
杉浦 互⁶⁾、武部 豊⁶⁾、今井光信¹⁾

1)神奈川県衛生研究所微生物部 2)エイズ予防財団リサーチレジデント 3)慶應義塾大学医学部 4)横浜市立市民病院 5)厚木市立病院 6)国立感染症研究所エイズ研究センター

OS46-318 CRF01とサブタイプBからなる新規組換えウイルス株 (URF) の同定とその公衆衛生上の意義

上西理恵¹⁾、正兼亜季²⁾、近藤真規子³⁾、
長谷彩希¹⁾、廖 華南¹⁾、小野木成美¹⁾、
今井光信³⁾、上田幹夫²⁾、相良裕子⁶⁾、花房秀次⁵⁾、
加藤真吾⁴⁾、草川 茂¹⁾、武部 豊¹⁾

1)国立感染症研究所 2)石川県立中央病院 3)神奈川県研 4)慶応大学医学部 5)荻窪病院 6)横浜市民病院

OS46-319 名古屋で検出されたユニークサブタイプB HIV-1

藤崎誠一郎¹⁾、椎野禎一郎²⁾、清水香代子¹⁾、
中村和代¹⁾、伊部史朗¹⁾、服部純子¹⁾、重見 麗¹⁾、
藤崎彩恵子¹⁾、横幕能行¹⁾、間宮均人¹⁾、
濱口元洋¹⁾、金田次弘¹⁾

1)国立病院機構名古屋医療センター臨床研究センター
2)国立感染症研究所エイズ研究センター

OS46-320 Identification of unique CRF01_AE transmission cluster in Central Japan

Saiki Hase¹⁾、Yoshihoki Takayama²⁾、
Mihoko Yotsumoto²⁾、Rie Uenishi¹⁾、
Huanan Liao¹⁾、Narumi Onogi¹⁾、
Shigeru Kusagawa¹⁾、Hiroshi Saito²⁾、
Yutaka Takebe¹⁾

1)AIDS Research Centre, National Institute of Infectious Diseases 2)Nagano hospital network for AIDS treatment

OS46-321 HIV-2感染後36年にわたる長期未発症例の同定とその解析：我が国における最古のHIV感染症例

草川 茂¹⁾、上西理恵¹⁾、内海孝信²⁾、長谷彩希¹⁾、
Huonan Liao¹⁾、小野木成美¹⁾、林 明男³⁾、
永川博康³⁾、武部 豊¹⁾

1)国立感染症研究所エイズ研究センター 2)聖隷横浜病院呼吸器科 3)三菱BCL

■日時：11月30日(金) 9:00~10:00

■会場：第6会場 コスモス②

OS47 医療体制・施策

座長 上田 幹夫

(石川県立中央病院血液免疫内科)

野田 昌昭

(広島市立広島市民病院内科)

OS47-322 常勤医が不在となった拠点病院のHIV/AIDS診療の現状

小池順子¹⁾、矢島悟子¹⁾、野澤寿美子¹⁾、
関沢真人¹⁾、葛西俊二¹⁾、外島正樹²⁾

1)芳賀赤十字病院 2)自治医科大学病院内科学講座血液学部門

OS47-323 北陸ブロックにおけるHIV感染症医療体制の整備10年を経て

上田幹夫¹⁾、小谷岳春¹⁾、村田了一¹⁾、山口正木¹⁾、宮田 勝¹⁾、河村洋一¹⁾、山田三枝子²⁾、辻 典子²⁾、正兼亜季²⁾、北 志保里²⁾、成川朝子¹⁾、山下郁江¹⁾、山下美津江¹⁾、下川千賀子¹⁾、青木 眞³⁾

1)石川県立中央病院 2)石川県立中央病院、財団法人エイズ予防財団 3)サクラ精機株式会社

OS47-324 離島病院の医療体制構築に向けて

宮城京子¹⁾、健山正男²⁾、諸見牧子³⁾、松茂良揚子³⁾、石郷岡美穂⁴⁾、大城市子⁵⁾、石川章子¹⁾、田里大輔²⁾、仲村秀太²⁾、比嘉 太²⁾、藤田次郎²⁾

1)琉球大学医学部附属病院 看護師 2)琉球大学医学部第一内科 3)琉球大学医学部附属病院 薬剤部 4)琉球大学医学部附属病院 地域医療部 5)琉球大学医学部附属病院 エイズ派遣カウンセラー

OS47-325 栃木県HIVネットワークの現状

矢島悟子¹⁾、小池順子¹⁾、野澤寿美子¹⁾、外島正樹²⁾、渡辺 博³⁾

1)芳賀赤十字病院 2)自治医科大学医学部内科学講座血液学部門 3)獨協医科大学病院総合周産期母子医療センター

OS47-326 研修医としてHIV診療に参加することの意義

後藤晴美¹⁾、高山義浩²⁾

1)佐久総合病院初期研修医 2)佐久総合病院総合診療科

OS47-327 先進諸国（領域）のHIV/AIDS対策—ブラジル、カナダ、日本、タイ、香港、サンフランシスコにみる共通性—

木村和子¹⁾、奥村順子¹⁾、青木(林)素子²⁾、本間隆之¹⁾、小松隆一³⁾、鎌倉光宏⁴⁾

1)金沢大学大学院自然科学研究科国際保健薬学研究室 2)Mother's Kiss Foundation 3)The Global Fund to Fight AIDS, Tuberculosis & Malaria (現)国立社会保障・人口問題研究所 4)慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科

■日時：11月30日(金) 15:40~17:00

■会場：第6会場 コスモス②

OS48 薬剤耐性Ⅲ

座長 松下 修三

(熊本大学エイズ研究センター)

杉浦 互

(国立感染症研究所エイズ研究センター)

OS48-328 新規抗HIV薬の使用経験

塚田訓久、立川夏夫、渡辺珠代、神村麻穂子、渡辺恒二、後藤耕司、齋藤可奈、仲村秀太、柳沢邦雄、本田元人、田沼順子、矢崎博久、本田美和子、瀧永博之、照屋勝治、菊池 嘉、岡 慎一

国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター

OS48-329 Darunavir、Tipranavir、Enfuvirtideの使用経験、特にDarunavirを中心として

山元泰之^{1,2)}、篠澤圭子^{1,2)}、天野景裕^{1,2)}、西田恭治^{1,2)}、福武勝幸^{1,2)}、今村雅寛³⁾、上田敦久⁴⁾

1)エイズ治療薬研究班 2)東京医科大学臨床検査医学 3)北海道大学血液内科 4)横浜市立大学立リウマチ・血液・感染症内科

OS48-330 boostしたPIを選択したHAARTと通院DOTSが効果的であった多剤耐性HIV感染症の1例

坂部茂俊、臼井英二、辻 幸太

山田赤十字病院内科

OS48-331 プライマーにより異なるサブタイプおよび薬剤耐性変異が検出されたHIV-1重感染例

森 治代¹⁾、小島洋子¹⁾、川畑拓也¹⁾、大國 剛²⁾

1)大阪府立公衆衛生研究所ウイルス課 2)大國診療所

OS48-332 プロテアーゼ阻害剤耐性HIV-1株に対するダルナピルの有効性についての解析

藤野真之¹⁾、三浦秀佳¹⁾、西澤雅子¹⁾、松田昌和^{1,2)}、鈴木寿子¹⁾、杉浦 互^{1,3)}

1)国立感染症研究所エイズ研究センター 2)三菱化学メディアエンス 3)名古屋医療センター

OS48-333 コンピュータ・シミュレーションで薬剤耐性HIV-1に対する薬効の予測は可能か？

大出裕高¹⁾、横幕能行²⁾、松山 翔¹⁾、伊部史朗²⁾、藤崎誠一郎²⁾、間宮均人²⁾、濱口元洋²⁾、金田次弘²⁾、星野忠次¹⁾

1) 千葉大学大学院薬学研究院 2) 国立病院機構名古屋医療センター

OS48-334 2003-2006年の新規HIV-1感染者における薬剤耐性頻度の動向

杉浦 互¹⁾、瀧永博之²⁾、吉田 繁³⁾、千葉仁志³⁾、小池隆夫³⁾、伊藤俊広⁴⁾、原 孝⁵⁾、佐藤武幸⁶⁾、石ヶ坪良明⁷⁾、上田敦久⁷⁾、近藤真規子⁸⁾、今井光信⁸⁾、貞升健志⁹⁾、長島真美⁹⁾、福武勝幸¹⁰⁾、山元泰之¹⁰⁾、田中理恵¹¹⁾、加藤信吾¹¹⁾、宮崎菜穂子¹²⁾、岩本愛吉¹²⁾、藤野真之¹⁾、仲宗根 正¹⁾、巽 正志¹⁾、椎野禎一郎¹⁾、岡 慎一²⁾、林田庸総²⁾、服部純子¹³⁾、伊部史朗¹³⁾、藤崎誠一郎¹³⁾、金田次弘¹³⁾、浜口元洋¹³⁾、上田幹夫¹⁴⁾、正兼亜季¹⁴⁾、大家正義¹⁵⁾、下条文武¹⁵⁾、田邊嘉也¹⁵⁾、渡辺香奈子¹⁶⁾、白阪琢磨¹⁷⁾、栗原 健¹⁷⁾、森 治代¹⁸⁾、小島洋子¹⁸⁾、中桐逸博¹⁹⁾、高田 昇²⁰⁾、木村昭郎²⁰⁾、南 留美²¹⁾、山本政弘²¹⁾、松下修三²²⁾、健山正男²³⁾、藤田次郎²³⁾

1) 国立感染症研究所 2) 国立国際医療センター 3) 北海道大学 4) (独) 仙台医療センター 5) 茨城県衛生研究所 6) 千葉大学 7) 横浜市立大学 8) 神奈川県衛生研究所 9) 東京都健康安全研究センター 10) 東京医科大学 11) 慶応義塾大学 12) 東京大学医科学研究所 13) (独) 名古屋医療センター 14) 石川県立中央病院 15) 新潟大学 16) 新潟県保健環境科学研究所 17) 国立病院機構大阪医療センター 18) 大阪府立公衆衛生研究所 19) 川崎医科大学 20) 広島大学病院 21) (独) 九州医療センター 22) 熊本大学 23) 琉球大学

OS48-335 大阪近隣の未治療新規感染者における薬剤耐性HIV-1の伝播状況

小島洋子¹⁾、川畑拓也¹⁾、森 治代¹⁾、大國 剛²⁾

1) 大阪府立公衆衛生研究所 ウイルス課 2) 大國診療所